(2)

令和5年　10月　31日

会派名　浜松市議会 市民クラブ
代表者　斉藤晴明 様

会派名　浜松市議会 市民クラブ
氏　名　鈴木 真人 [redacted] ㊞

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1. 出張者　　鈴木　真人

2. 期間及び出張先　　2023年11月4日
静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ
静岡市駿河区東静岡2丁目3番１号

3. 目的　　子ども家庭庁委託事業
「地域の人材による支援活動強化研修」
全国子育て支援ネットワーク実践交流セミナーin静岡を聴講

視察依頼書送付願

令和５年　月　日

浜松市議会議長　　戸田 誠 様

会　派　名　浜松市議会 市民クラブ
代表者氏名　斉藤晴明　　㊞

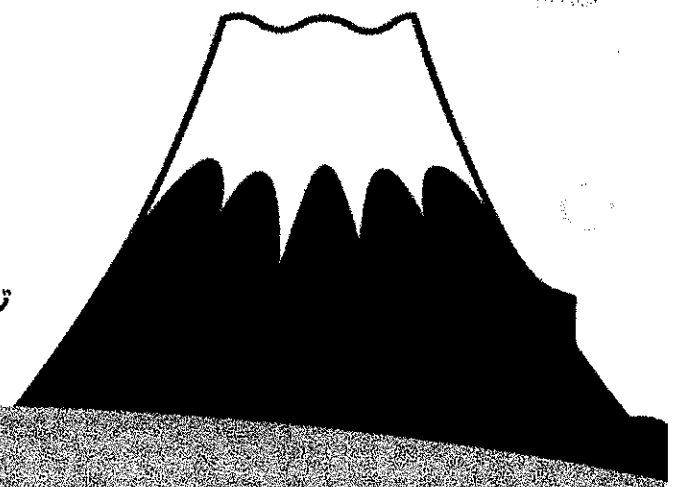
上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

こども家庭庁委託事業「地域の人材による子育て支援活動強化研修」

全国子育てひろば実践交流セミナー in 静岡

どうする？こどもまんなか社会 つながって語り合おう！

すべての子どもと家庭が尊重される
「こどもまんなか社会」に向けて、
地域子育て支援拠点に求められるものは何か？
身近な場所で、安心としあわせを
共にはぐくむ拠点の未来をめざして
全国の仲間とつながろう、届けよう、熱いメッセージ



2023年
11/4(土)・5(日)

13:00～17:30　9:00～12:30

【会場】
静岡県コンベンションアーツセンター
グランシップ
（静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号）

定員：300名　参加費・資料代：無料

主催：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
後援：静岡県、静岡市、（社福）全国社会福祉協議会、日本子ども・子育て支援センター連絡協議会（ここネット）
運営協力：全国子育てひろば実践交流セミナー in 静岡実行委員会

1日目 11/4(土) 全体会 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ「会議ホール・風」(11階)

- 12:15 受付
- 13:00～13:15 開会挨拶・来賓挨拶
- 13:15～13:55 行政説明

地域の子育て支援に関する施策の現状

説　明　こども家庭庁成育局成育環境課
コーディネーター　NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長　奥山千鶴子

- 13:55～14:55 基調講演

すべての子どもと家庭が大切にされる社会とは ～これからの子ども・家庭支援への思い

児童福祉法改正によって、地域で子育て家庭を見守る仕組みの充実が求められています。
児童発達支援、ショートステイ等多数運営されているほか、小規模住宅型児童養育事業、妊娠SOS支援等にも取り組んでいらっしゃる北川さんをお招きして、子育ての不安や負担感、孤立感が高まる中、困りごとを抱える子育て家庭に対して、地域子育て支援との連携含め支援の必要性と実践の報告をお聞きします。

講　師　社会福祉法人麦の子会 理事長　北川聡子さん　(北海道札幌市)

- 14:55～15:15 休憩
- 15:15～17:25 パネルディスカッション

子どもと家庭をエンパワーする 地域子育て支援拠点の予防的機能を高めるために

2023年4月にこども家庭庁が創設され、「こどもまんなか」社会の実現に向けた様々な取り組みが始まっています。
すべての子どもと家庭が大切にされる社会に向けて、これから拠点に求められることは何か。静岡の最新行政情報や拠点での実践事例も交えながら、子育て家庭が厳しい状況に追い込まれることがないよう、予防型の視点でどのように親子に寄り添えば良いのか。拠点事業のこれからを一緒に考えましょう。

パネリスト　(社福)静岡市社会福祉協議会 静岡中央子育て支援センター 所長　石川すみ江さん　(静岡県静岡市)
パネリスト　一般社団法人ここみ 代表理事　大村美智代さん　(静岡県浜松市)
パネリスト　静岡県健康福祉部こども未来局こども未来課 課長　鈴木安由美さん
コメンテーター　静岡県立大学短期大学部こども学科教授 短期大学部部長　永倉みゆきさん
コーディネーター　NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長　奥山千鶴子　(神奈川県横浜市)

- 17:25～17:30 主催者挨拶・実行委員紹介

2日目 11/5(日) 分科会 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ各会場(9階・10階)

＊分科会にお申込みの方は、決定した「分科会」を、お送りする参加票でご確認ください。

- 8:45～ 各分科会会場にて受付
- 9:00～12:30 分科会

第1分科会 地域子育て支援拠点の基本4事業の実践から学び合う

地域子育て支援拠点事業の実施要綱にある基本4事業(①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進②子育て等に関する相談、援助の実施③地域の子育て関連情報の提供④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施)について、参加者にも実践報告をしてもらいつつ、「地域子育て支援拠点における活動の指標『ガイドライン』」をもとに学びを深めます。

講　師　長野県立大学健康発達学部こども学科 教授　金山美和子さん
話題提供　くらみ子育て支援事業所 パンダひろば 所長　松浦美晴さん　(静岡県掛川市)
話題提供　NPO法人あっと 代表理事　藤井智佳子さん　(山口県山口市)
コーディネーター　認定NPO法人びーのびーの 理事長　奥山千鶴子さん　(神奈川県横浜市)

第２分科会　地域子育て支援拠点で実施する利用者支援事業のこれから

地域子育て支援拠点事業で実施する利用者支援事業のメリットを活かし、子育て家庭にどう寄り添い、どのように地域の支援体制を作っていけば良いのか。利用者支援事業に期待される効果について、実践事例も交えながら共有していきましょう。

講　師	関西学院大学教育学部教育学科 教授	**橋本真紀**さん	
話題提供	認定NPO法人びーのびーの 港北区地域子育て支援拠点どろっぷ 利用者支援専門員	**大槻智子**さん	（神奈川県横浜市）
	NPO法人なのはな 理事長 城東子育て支援センター	**岡村由紀子**さん	（静岡県静岡市）
コーディネーター	NPO法人アンジュ・ママン 施設長	**小川由美**さん	（大分県豊後高田市）

第３分科会　多様なニーズに応える地域子育て支援拠点事業の質的向上について

発達の不安など、子育て家庭が抱える多様なニーズに対して、どのように向き合っていけば良いのか。一時預かり事業やファミリー・サポート・センター事業などの様々な社会資源とどう連携していけば良いのか。厚生労働省の調査研究事業である「地域子育て支援拠点における障害児等支援に関する調査研究」などの知見も踏まえて講義いただきます。

講　師	日本福祉大学教育・心理学部子ども発達学科 教授	**渡辺顕一郎**さん	
話題提供	長泉町こども未来課 副主幹 こども交流センター パルながいずみ	**佐野操子**さん	（静岡県駿東郡長泉町）
	浜松市根洗学園園長 引佐子育て支援広場 管理者	**松本知子**さん	（静岡県浜松市）
	NPO法人ふらっとスペース金剛 代表理事	**廣崎祥子**さん	（大阪府富田林市）
コーディネーター	NPO法人松戸子育てさぽーとハーモニー 理事長	**石田尚美**さん	（千葉県松戸市）

第４分科会　地域子育て支援拠点が地域の身近な相談機関となるために

児童福祉法改正に基づき令和6年度からスタート予定の「地域子育て相談機関」の設置に向けて、地域子育て支援拠点事業等に求められる新たな機能とは何か。調査研究の知見も活用しながら、身近であることと、つながり続けるために必要な取り組みの方向性を考えます。

講　師	社会福祉法人霊柱社 施設長	**新澤拓治**さん	（東京都江東区）
話題提供	NPO法人ころころねっと浜松 理事長 ころころルーム	**池谷貴子**さん	（静岡県浜松市）
	社会福祉法人小川大富福祉会 なかよし保育園 子育て広場なかよし	**岩堀文乃**さん	（静岡県焼津市）
	NPO法人ひとまわり 代表理事 子育てひろばひまわり	**谷口英子**さん	（京都府舞鶴市）
コーディネーター	認定NPO法人マミーズ・ネット 理事長	**中條美奈子**さん	（新潟県上越市）

第５分科会　多様な困難を抱えた家庭への支援を考える

地域のセイフティネットの一員として、拠点は多様な社会資源とどのようにつながっていけば良いのでしょうか。すべての子育て家庭が気兼ねなく相談できる体制や、市区町村のソーシャルワーク機能の充実が求められるなか、事例も参考にしながら、拠点事業が予防的機能をどのように発揮し拡充していくか考えます。

講　師	関西大学人間健康学部人間健康学科 教授	**山縣文治**さん	
話題提供	NPO法人ふれあい館ひろしま 事務局次長	**岸本このみ**さん	（広島県竹原市）
	島田市こども未来部子育て応援課 子育てコンシェルジュ	**河野弥生**さん	（静岡県島田市）
コーディネーター	NPO法人せたがや子育てネット 代表理事	**松田妙子**さん	（東京都世田谷区）

申込について	ひろば全協HPよりお申込みください **https://kosodatehiroba.com/186shizuoka.html** ＊上記WEBサイトからメールアドレスを仮登録後、すぐに届く自動返信メールより本申込をお願いします。 ＊定員に達した分科会から順次締切となります。最新の状況をHPでご確認ください。 ＊申込多数の場合は、1拠点（ひろば）からの人数調整をお願いする場合があります。 ＊FAXにてお申込みの場合は、上記から申込用紙をダウンロードの上、FAX:045-512-4971までお送りください。
申込締切	**9月28日（木）** 先着順・定員になり次第締め切ります
受付確認	10月23日(月)までに参加票を送付しますので当日ご持参ください ＊分科会にお申込みの方は、決定した「分科会」と「会場」を参加票でご確認ください

<注意事項>

◆感染症対策について

会場の規定に基づき対策を実施し、適宜換気に努めます。入口に消毒液を設置しますので、手指消毒のご協力をお願いいたします。

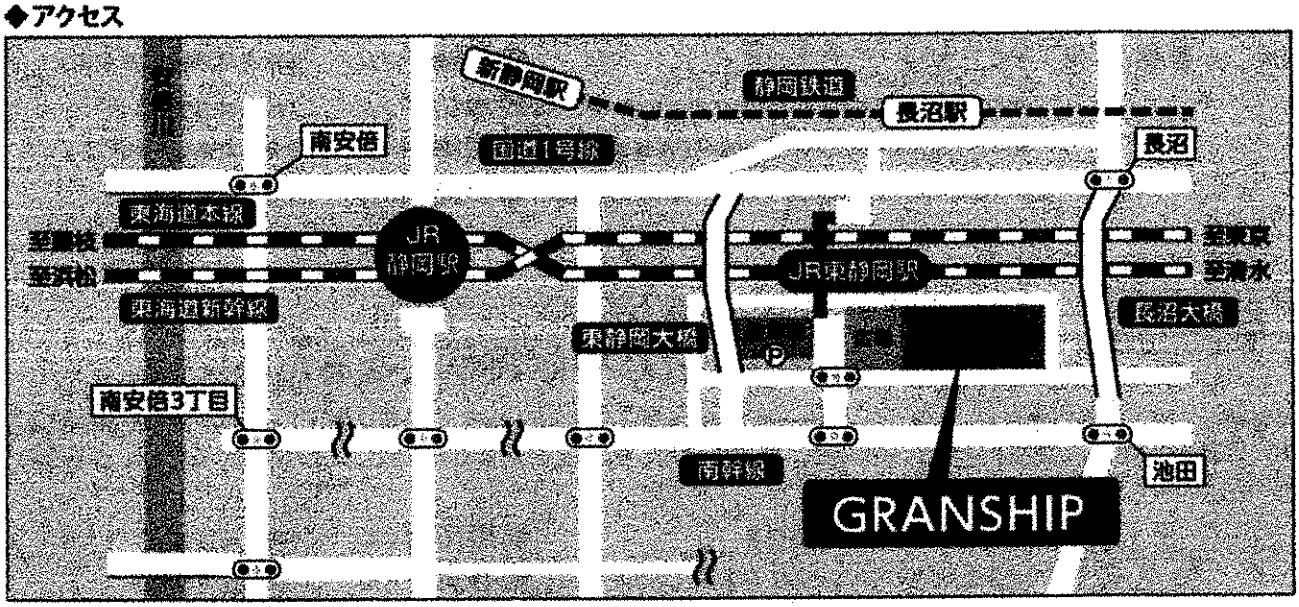
◆主催者の判断で中止もしくは開催方法を変更する場合

災害、天候等や、感染拡大状況、会場、講師の都合により、主催者の判断で中止、またはオンライン開催に変更する場合があります。
詳しくは、ひろば全協のホームページに掲載すると共に、申込時にご登録いただいたメールアドレスにご連絡を差し上げます。

◆会場　静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ　（静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号）

- 1日目　「会議ホール・風」（グランシップ11階）
- 2日目　各分科会会場（グランシップ9階・10階）

◆アクセス



・JR 東海道本線「東静岡駅」南口隣接
・静岡鉄道「長沼駅」徒歩10 分
・富士山静岡空港から静鉄バス「静岡駅」下車、JR に乗換え「東静岡駅」下車

全国子育てひろば実践交流セミナーin静岡 実行委員会（敬称略・五十音順）		
実行委員長	永倉みゆき	静岡県立大学短期大学部こども学科教授 短期大学部部長
実行委員	池谷貴子	NPO 法人ころころねっと浜松 理事長 ころころルーム
	今村恵美子	（社福）静岡市社会福祉協議会 清水中央子育て支援センター 前所長
	大村美智代	一般社団法人ここみ 代表理事
	岡村由紀子	NPO 法人なのはな 理事長 城東子育て支援センター
	北山茂	社会福祉法人小川大清福祉会 なかよし保育園 園長
	中村康啓	社会福祉法人神ノ木会 幼保連携型認定こども園 野中こども園 副園長
	松浦美緒	くらみ子育て支援事業所 パンダひろば 所長
	奥山千鶴子	NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会　理事長
実行委員会事務局	一般社団法人ここみ	

NPO法人 子育てひろば 全国連絡協議会

【問合せ先】
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
（ひろば全協）
〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303
TEL：045-531-2888・045-546-9970
（平日9:00～17:00）
FAX：045-512-4971
E-mail：seminar@kosodatehiroba.com
HP：https://kosodatehiroba.com

(2)

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和5年11月4日(土)
出張先 (目的)	静岡市 グランシップ (こども家庭庁委託事業「地域の人材による支援活動強化研修」 全国子育てひろば実践交流セミナーin静岡を聴講)
出張者氏名	鈴木真人

旅　費　額　内　訳

項　目	金額	備考
交通費	2,680 円	詳細は下記の通り
日　当	1,500 円	@ 1,500 円× 1 人× 1 日
宿泊費	0 円	@ 14,800 円× 1 人× 0 泊
合　計	4,180 円	

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
				¥	4	1	8	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

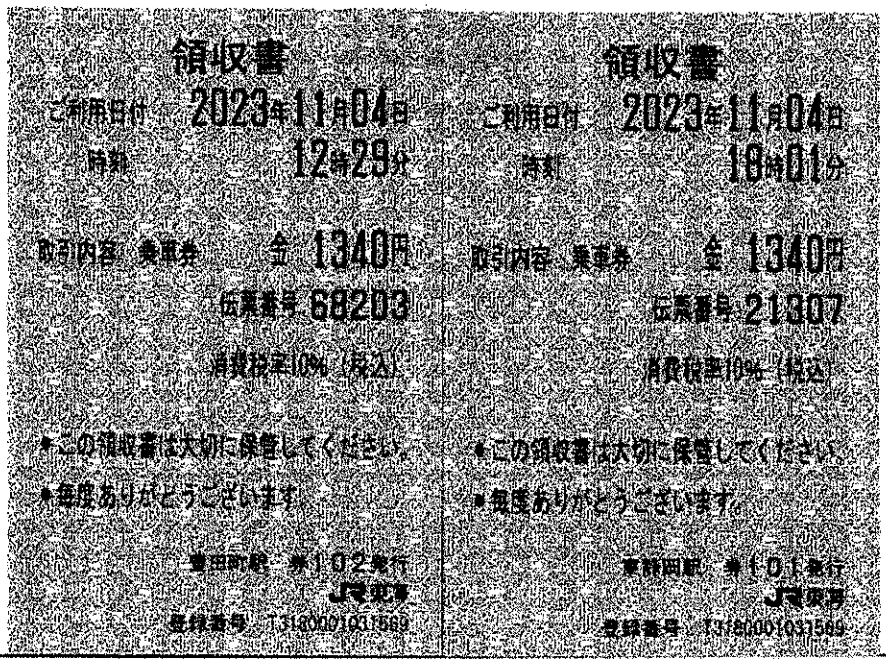
令和 5年 11月 8日

会派名　浜松市議会市民クラブ

代表者　斉藤晴明 [redacted]

〈詳細〉

JR東海　　豊田町駅⇔東静岡駅
1,340×2=2,680円



領収書
ご利用日付 2023年11月04日
時刻 12時29分
取引内容 乗車券　金 1340円
伝票番号 68203
消費税率10%（税込）
＊この領収書は大切に保管してください。
＊毎度ありがとうございます。
豊田町駅 券102発行
JR東海
登録番号 T1180001031569

領収書
ご利用日付 2023年11月04日
時刻 18時01分
取引内容 乗車券　金 1340円
伝票番号 21307
消費税率10%（税込）
＊この領収書は大切に保管してください。
＊毎度ありがとうございます。
東静岡駅 券101発行
JR東海
登録番号 T1180001031569

(2)

令和 5年 11月 6日

会派名　　浜松市議会　市民クラブ
代表者名　会長　斉藤晴明 様

報　告　書

出張年月日	令和5年11月4日（土）
出　張　先	静岡市 グランシップ
出張の理由	子ども家庭庁委託事業 「地域の人材による支援活動強化研修」 全国子育てひろば実践交流セミナーin静岡を聴講
出　張　者 氏　名　印	鈴木真人 [redacted]

（出張の顛末）

別紙のとおり

（備考）

(2)

全国子育てひろば実践交流会セミナーin 静岡視察報告書

市民クラブ　鈴木 真人

日時　２０２３年11月4日（土）13:00-17:30
訪問先　静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ
（静岡市駿河区東静岡２丁目３番１号）
目的　全国子育てひろば実践交流セミナーin 静岡に参加し、子育て支援ひろばの課題や今後の可能性についてのヒントや情報を収集する。



＜内容＞

・行政説明

こども家庭庁成育局育成環境課の山口課長から、「地域の子育て支援に関する施策の現状」と題して、こども・子育てをめぐる現状、改正児童福祉法、こども家庭庁の創設とこども基本法、こども未来戦略方針、子育て支援関連事業等の説明を受ける。

・基調講演

札幌市の社会福祉法人麦の子会の北川理事長から、「すべての子どもが大切にされる社会とは～これからの子ども・家庭支援への思い」と題して、麦の子会の活動の歴史、麦の子で大切にしていること、発達に心配のある子どもへの支援で大切なこと、社会的養護の必要な子ども、家族支援、障害児支援と地域支援、様々なこども施策との連携などのお話をお聞きした。

・パネルディスカッション

「子どもと家庭をエンパワーする地域子育て支援拠点の予防的機能を高めるために」をテーマに静岡県、静岡市、浜松市の各子育てひろばの取組みの紹介に続いて、パネリストによる子育てひろば事業のこれからについての意見交換を傾聴した。

＜所感＞

・行政説明

改正児童福祉法、こども基本法、国が進める子育て支援事業等について、わかりやすい説明（資料）であり、今後の参考にしていく。

・基調講演

麦の子会の取組みはすばらしいと感じた。北川理事長は、海外にも積極的に出向き、海外に比べ日本が遅れている認識、鳥取県立総合医療センター 北原先生の「障害のある子は、通常の子どもの持つニーズを満たすのに特別なニーズ・工夫が必要な普通のこども」との言葉、アタッチメント理論、里親の大切さ、ネウボラ保健師の「子どもを救うには、家族が救われなければならない」との言葉など、多くの気づきを教えてもらい、大変勉強になった。

・パネルディスカッション

子育てひろばに求められている役割について多くの意見を聞くことが出来て勉強になった。

一時預かりの大切さ、子育てひろばに行くのがあこがれだったと語ったお母さんのお話、素直に気持ちを吐き出せる場所の大切さ、子育てひろばがインクルーシブひろばになるのでは、医療的ケア児には子育てひろばが未だ対応できていない、支援されたいと思う人はいないため子育て支援ひろばのネーミングに工夫が必要、子育てひろばを利用してもらうための工夫が必要、中高校生は出産・子育てのイメージがないなど多くの意見・ヒントをいただいた。

(2)

こども家庭庁
成育局
成育環境課長
山口 正行
100-6090
東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング21階
[redacted]



社会福祉法人麦の子会
理事長 総合施設長 北川聡子
公認心理師
Satoko Kitagawa , M.A.
Director of Muginoko Facility for intellectually disabled children
Psychotherapist/Certified Public Psychologist
〒007-0836
札幌市東区北36条東8丁目1-30
TEL(011)753-6469 FAX(011)753-6469
<E-mail [redacted]
007-0836
1-30, Higashi 8-chome, Kita36-jo, Higashi-ku, Sapporo, Hokkaido
<HP>http://www.mugimoko.com

郵便はがき

料金別納 郵便

〒431-3101
静岡県浜松市東区豊町 3346

鈴木真人 様

参加票

★この参加票を受付でご提示ください。下半分が名札になります。
当日名札ホルダーをお渡ししますので、半折りにしてご利用ください。

半折り

全国子育てひろば実践交流セミナーin静岡

静岡県

浜松市議会議員

鈴木真人

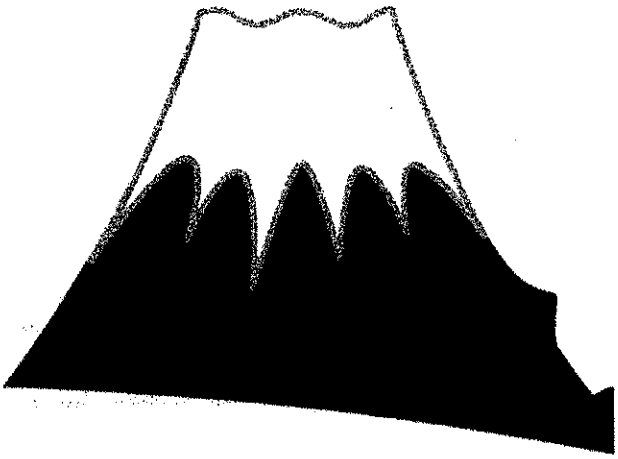
11/4(土) 1日目	申込あり 会場：グランシップ「会議ホール・風」（11階）
11/5(日) 2日目	第4分科会 会場：会議室1001-2(10階)

こども家庭庁委託事業「地域の人材による子育て支援活動強化研修」

全国子育てひろば実践交流セミナー in 静岡

資料集

どうする？こどもまんなか社会 つながって語り合おう！



すべての子どもと家庭が尊重される
「こどもまんなか社会」に向けて、
地域子育て支援拠点に求められるものは何か？
身近な場所で、安心としあわせを
共にはぐくむ拠点の未来をめざして
全国の仲間とつながろう、届けよう、熱いメッセージ

2023年
11/4(土)・5(日)
13:00～17:30　9:00～12:30

【会場】
静岡県コンベンションアーツセンター
グランシップ
（静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号）



（全282頁）

主催：NPO法人 子育てひろば全国連絡協議会
共催：静岡県、静岡市、(社福)全国社会福祉協議会、日本こども・子育て支援センター連絡協議会（にこネット）
企画：全国子育てひろば実践交流セミナー in 静岡実行委員会

(3)

令和５年11月 7 日

会派名　浜松市議会 市民クラブ
代表者　斉藤晴明 様

会派名　浜松市議会 市民クラブ
氏　名　鈴木 真人 [redacted] ㊞

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1. 出張者　斉藤晴明、北野谷富子、石津陽子、鈴木真人

2. 期間及び出張先　2023年11月14日　13:15～14:45
掛川市役所　会派「共に創る掛川」控室
掛川市長谷１丁目１－１

3. 目的　掛川市が検討を進めているオムツのリサイクルの経緯や現状、今後の取組みについて、会派「共に創る掛川」勉強会に同席

視察依頼書送付願

令和５年　　月　　日

浜松市議会議長　戸田 誠 様

会　派　名　浜松市議会 市民クラブ
代表者氏名　斉藤晴明　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

(3)

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和5年11月14日(火)
出張先 (目的)	掛川市役所 (掛川市が検討を進めているオムツのリサイクルの経緯や現状、今後の取り組みについて、会派「共に創る掛川」の勉強会に同席)
出張者氏名	斉藤晴明、北野谷富子、石津陽子、鈴木真人

旅　費　額　内　訳

項　目	金額	備考
交通費	6,031 円	詳細は下記の通り
日　当	6,000 円	@ 1,500 円× 4 人× 1 日
宿泊費	0 円	@ 14,800 円× 0 人× 0 泊
合　計	12,031 円	

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	2	0	3	1

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和 5 年 11 月 24 日

浜松市議会

会派名　浜松市議会 市民クラブ

代表者　斉藤晴明 [redacted]

〈詳細〉

【私用車にて】走行距離×37円

斉藤晴明　浜松市役所⇔掛川市役所
28×2=56km　56km×37円=2,072円　2,072円

北野谷富子　浜松市役所⇔掛川市役所
28×2=56km　56km×37円=2,072円　2,072円

鈴木真人　浜松市役所⇒掛川市役所⇒自宅
28+23=51km　51km×37円=1,887円　1,887円

石津陽子　北野谷議員の車に同乗

→当日、会派内の調整と打ち合わせがより早くできると思い合わせるため、たため。

→市役所での打合せから直行したため。

→市役所での調整、打合せから石津議員をのせて直行したため。

(3)

令和　5年　11月　24日

会派名　　浜松市議会　市民クラブ
代表者名　会長　斉藤晴明 様

報　告　書

出張年月日	令和5年11月14日（火）
出　張　先	掛川市役所（掛川市議会：共に創る掛川）
出張の理由	オムツのリサイクルの経緯や現状、今後の取り組みについて勉強会へ同席
出　張　者 氏　名　印	斉藤晴明 [redacted]　北野谷富子 [redacted] 石津陽子 [redacted]　鈴木真人 [redacted]

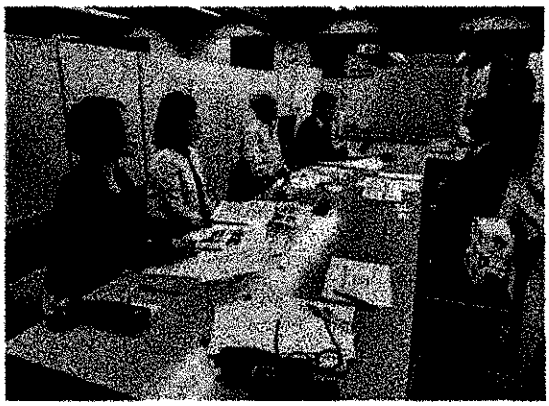
（出張の顛末）

別紙のとおり

（備考）

③

2023/11/14　　掛川市役所にて











③ 2023/11/15.

掛川市おむつリサイクル・ごみ減量の取組について(斉藤晴明報告)

2023年11月14日(火)

掛川市役所(協働環境部　環境政策課　深田康嗣課長、ごみ減量推進係　石山基和係長)
掛川市議会(富田まゆみ議員)

平成17年に掛川市、大須賀町、大東町の1市2町が合併し、同年に新しい廃棄物処理施設(環境資源ギャラリー)が稼働した。(この施設は、平成21年に稼働した浜松市の西部清掃工場と同じキルン式ガス化溶融炉である。)

稼働から19年が経ち故障が相次いでいるとのことであるが、今回のおむつリサイクルの取組とは関係がないとの事。(しかし、翌日の新聞報道では2020年6月以降、故障を繰り返していて、今後は修繕しながら使い続けるより安価で安全な外部に委託し、新施設が完成するまでの5年間を期間とする。)

平成20年度からごみ減量施策を展開し、指定ごみ袋記名制の導入、平成27年にはごみの有料化が実施された。

その結果、令和2年度、3年度とリデュース(減量)部門で全国1位となっている。

こうした中で、更なる減量施策の展開として令和5年4月に「掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議」を設置し、今日まで4回の会議を開催した。

「ごみ出し」から「資源出し」へと市民の意識の醸成とともに、市として燃えるごみ10,318tのうち1,407tの紙おむつのリサイクル化を進めている。

①収集方法として家庭系と事業系(保育園、介護施設等)があるが、当面、事業系をターゲットする。②処理スキームとして、水平リサイクル方式とRPF(固形燃料)製造のリサイクル方式などを視点として議論されている。

掛川市の取組は、収集方法やリサイクル方式、ニオイを含む衛生面な様々な課題がある中で、取組をしていることには評価するが出口が見えない状況にある。

今回の紙おむつの取組で注目する点は、世界初の「使用済み紙おむつ再資源化」を鹿児島県志布志市とユニ・チャームとで2015年に協定を締結して以降、収集方法とともに実証実験が行われている。

まさに出口である。

今後、企業の技術革新、収集方法など具体的な課題を解決しつつ、我々自治体もどういう対応・対策ができるのか検討していくこととする。

【視察報告書】

2023/11/20
北野谷富子

掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議について

対応：掛川市環境政策課
　　富田まゆみ（市議）

所感：

令和５年５月から市長のトップダウンで立ち上がった掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議について視察させてもらった。

掛川市の現状として、リデュース部門（人口 10 万人以上 50 万人未満）の全国１位を二年連続受賞されており、ごみへの関心の高さを感じた。本市では進んでいないごみの有料化についても、すでに実施されており、３０リットルに２２円市民が負担しているとのこと。その中でも掛川市の特徴的な取り組みとして、クリーン推進員の協力が手厚いということ。知っている顔が集積所にあるということが、ごみの出し方にも少なからず影響しているのではないかと感じた。

おむつリサイクル・ごみ減量推進会議については、まだ検討段階で決定しているものがなかった。掛川市の今後新しい分別項目における処理方法の整理として１．使用済み紙おむつ、２．製品プラスチック、３．生ごみ、４．剪定枝・落ち葉があり、その一つである使用済み紙おむつのスキームを検討している段階であった。担当者が上げた課題としては、収集方法とリサイクルするよりも燃やした方が安価となってしまうこと、さらには資源化処理後のパルプを使用してもらえる企業がないということだった。私が事前に確認した本市の課題と同じ課題である。同じ課題を抱えたままでも、検討を進めているか進めていないかでは大きな差があると感じた。

掛川市のごみに対する姿勢から、本市のごみに対する考え方や取り組む姿勢に変革が必要だと改めて感じ、今後の活動の中でしっかりと訴えていきたい。併せて、おむつのリサイクルがごみの減量に画期的な手段となれば、導入を促していこうと考える。貴重な視察の時間となった。ご対応いただいた担当者、富田市議に感謝したい。

(3)

2023/11/24

会派視察報告書

市民クラブ　鈴木真人

日時　2023年11月14日(火)　13時30分から14時40分

場所　掛川市役所

対応　環境政策課　課長　深田康嗣様、　ごみ減量推進係長　石山基和様

目的　掛川市が進めている使用済紙おむつのリサイクル、ならびに掛川市の家庭ごみ減量化の取り組みについての情報収集

内容

・掛川市では、平成17年の新しい廃棄物処理施設(現　環境資源ギャラリー)の稼働をきっかけにごみ減量大作戦を開始。平成20年度からは、指定ごみ袋の記名制全区域統一を実施。

・現時点では、焼却や埋め立てに依存しないゴミ収集・処理スキームの構築に向けて、1.使用済み紙おむつ、2.製品プラスチック、3.生ごみ、4.選定枝・落ち葉の4項目を新分別項目として資源化ごみとすることを目指している。

所感

・浜松市においても9月の議会質問で使用済み紙おむつのリサイクルについての質問があり、今後検討していくとの答弁があったが、使用済み紙おむつのリサイクルを進めていくことを公表している掛川市の状況を聞き、今後の参考としたく担当部局からお話を聞かせていただいた。

・掛川市では、おむつリサイクル・ごみ減量推進会議を立ち上げ、千葉県で使用済み紙おむつを回収している株式会社サムズを視察。ここでは、回収された使用済み紙おむつを消毒・分離・脱水・乾燥の行程を経て、パルプとプラスチックの混合物をRPF(固形燃料)として再利用している。このリサイクルの事業性評価では、焼却処分している事業者にとってはリサイクルの方が高くつくため、リサイクルについての事業者理解が必要となっており、事業化するために必要なオムツ量の見込みの試算、おむつの再資源化と焼却コストの比較、おむつリサイクルに必要となる大量の水の確保、臭気への対応などの意見が出されていた。課題まとめとして、リサイクルに転換する仕組みの検討、リサイクルで製造されたRPFの活用先の確保、安定的な処理料確保のための広域連携、事業者処理委託の経費などを含めた経済的試算、CO2削減、広域連携を含む事業スキームの検討などが必要とされていた。

・本市においても前提条件は同様な状況になると思われるが、先ずは使用済み紙おむつの経済的に成り立つリサイクル技術の確立が必要と思われ、その動向を注視しつつ、リサイクル事業が成り立つための使用済み紙おむつの回収方法の検討を併行して進めるべきと感じた。一方で、保育園に通う保護者からは、使用済み紙おむつの持ち帰りを無くし園でのおむつ処分を望む声もあり、リサイクルに必要な量を安定的に集めることを考えれば高齢者施設での済み紙おむつの回収と合わせたスキームの検討も必要と思われる。





③

2023/11/17

【報告書】

石津　陽子

「掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進について」

【日時】令和5年11月14日（火）
【場所】掛川市役所
【担当課】掛川市　協働環境部　環境政策課　深田課長・石山係長

【視察概要】

●掛川市の環境について
～ごみを取り巻く現状と今後の目指す姿～

●掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議
①会議設置と目的と目指す姿
②新たな分別を検討する項目
③現在掛川市のごみの現状
④新しい分別項目における処理方法の整理

【所感】

掛川市は2年連続ごみ減量日本一を達成している。現在の廃棄物処理施設の稼働をきっかけに、ごみの減量大作戦をスタートさせた。平成20年4月からごみ指定袋に地区名、氏名欄を設けて、誰が出したのかを指定できるようにしている。（個人情報保護の視点から、区の取り決めにより世帯に番号を割り振るなどの方法も取り入れている。）そのため、ごみの分別が出来ずに回収できないといったことを防ぐ。平成13年には、クリーン推進員というボランティアが集積所で排出指導を行い、ごみの分別、排出マナー等に関する啓発をする取り組みをはじめ、R4では、684人のボランティアが活躍中。新しい分別項目について、使用済み紙おむつのリサイクル・製品プラスチック・生ごみ・剪定枝落ち葉の4つの処理方法の整理が進められている。使用済み紙おむつについては、今後増加が見込まれる中で、リサイクルが出来るのであれば、ごみ減量にも繋がり環境的にとてもいいことであるが、現段階は従来の焼却の方が断然かかる金額も安く金銭面においての難しさ、また、収集方法の検討、処理後の生成物の活用など、課題は多く山積している。各市町でも検討が進められている件でもあり、浜松市でもまた同様に今後議論の一つになっていくであろうことが予想される。今後の本市での議論の中でも参考とさせて頂きたい。

④

令和5年　10月　31日

会派名　浜松市議会 市民クラブ
代表者　斉藤晴明 様

会派名　浜松市議会 市民クラブ
氏　名　鈴木 真人 [redacted] ㊞

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1. 出張者　　鈴木　真人

2. 期間及び出張先　　2023年11月19日
常葉大学附属菊川中学校・高等学校
菊川市役所東館プラザきくる

3. 目的　　わかもののまちサミット2023を聴講

視察依頼書送付願

令和５年　月　日

浜松市議会議長　　戸田 誠 様

会　派　名　浜松市議会 市民クラブ
代表者氏名　斉藤晴明　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

わかもののまち サミット2023

こども・若者参画の生態系をつくる。

今年４月にこども基本法が施行され、こども政策を中心に担うこども家庭庁が創設されました。こども基本法には、日本ではじめてこどもの意見反映の義務規定が設けられ、こどもの参画や意見反映の重要性が増しています。一方で、こども・若者の参画の取り組みは、こども会議や若者議会などを代表するように、ひとつの事業にとどまることがほとんどで、多様な場面、多様なこども・若者が参画できる環境が整備されているとは言い難い状況にあります。

さまざまな取り組みを交差させ、面的にネットワークとして広げる、こども・若者参画の生態系づくりが求められています。今回のサミットでは、「こども・若者参画の生態系をつくる。」をテーマに、エコシステムとしてのこども・若者参画のあり方を探っていきます。

2023 11/19 SUN 10:00 ▶ 17:00

申し込みはコチラ

会　場　常葉大学附属菊川中学校・高等学校 / 菊川市役所東館プラザきくる

参加費　一般2,000円、大学生・大学院生500円、高校生以下、無料

全国わかもののまちサミット前日企画 ～若者と共につくる地域のあり方～

前日企画

"わかもののまちサミット2023"の開催に先立ち、開催地である静岡県菊川市の「市民協働センター」を訪問、またセンター中心に展開されている若者の地域活動について学んでいきます。菊川の若者の地域活動の事例から、学校・NPO・行政が連携し、若者と共につくっていく地域のあり方について一緒に考えてみませんか？

目的

●様々な背景から"わかものの まちづくり"に取り組んでいる実践者、自治体関係者、若者当事者が お互いの事例や知見から学び合い、全国の実践を応援するネットワークを構築すること

●"わかものの まちづくり"に取り組もうと考えている実践者、自治体関係者、若者が先行事例から学び、自らの手で"わかものの まちづくり"を始めることで、日本全国に波及していくこと

10:00-12:00　全体会

若者参画の生態系をつくる

パネリスト

●笠原清世さん（菊川市市民協働センター センター長）
●佐藤勇輔さん（こども家庭庁 参事官 総合政策担当）
●鯖江市役所 JK(女子高生) 課 高校生 みかこ、りにょ
●戸塚健作さん（菊川こども若者参画協議会、高校生）

ファシリテーター

●日詰一幸さん（静岡大学 学長 / 菊川市協働の指針策定委員会 委員長）

ファシリテーター

●猪池真緒香さん（一般社団法人 Masterpiece 代表理事 / こども家庭庁 こども家庭審議会 こどもの居場所部会 委員）
●土肥潤也さん（NPO 法人わかもののまち 代表理事 / こども家庭庁 こども家庭審議会 こども若者参画及び意見反映専門委員会 委員長）

13:30-15:30　分科会

①こども若者の『やりたい』を実現する地域をつくる

こどもや若者が「やりたい」という思いをカタチにしていくためには、その思いを受け止め、必要な資源に繋げ、カタチにしていく様々な仕組みが必要です。この分科会では、こどもの「やりたい」の応援するファンドや場づくりを担われているゲストから、こども若者の思いをカタチにしていく地域づくりについて考えていきます。

ファシリテーター

●川中大輔さん（シチズンシップ共育企画・龍谷大学）
●山本晃史さん（認定 NPO 法人カタリバ）

ゲスト

●坂上慎太朗さん（一般社団法人第３職員室 / 石川県金沢市）
●西真有紀さん（コラボレーションスペース tukt）
●益永律子さん（NPO 法人 NPO サポートちがさき / ちがさき・さむかわこどもファンド）

②こども若者と共に歩む行政をつくる

こども基本法の施行によって、こどもや若者に関わる施策を推進するときに、こども若者の声を聴くことが自治体の義務となりました。それを受けて、全国各地の行政でこどもや若者の声を聴く取り組みの準備がはじまっています。県内でも静岡県藤枝市で、こども基本条例（仮）の策定検討がはじまり、いままさにこども若者と共に歩むまちづくりが進もうとしています。この分科会では、これから条例策定やこどもや若者の声を聴く取り組みの準備をする藤枝市と、すでに先進的にこどもや若者の参画事業や条例策定に取り組んできた尼崎の事例から、こども若者と共に歩む行政に在り方を模索していきます。

ゲスト

●岡村敏明さん（藤枝市こども課課長）
●能島裕介さん（尼崎市役所 理事 / 参与）

ファシリテーター

●両角達平さん（日本福祉大学）

③こども若者の声が反映される学校をつくる

いま学校のなかでのこどもや若者の意見反映や参画する取り組みが盛んになっています。全国的には学校の校則づくりに生徒が参画する動きが出ているほか、新科目探究によって地域や社会に参画する取り組み、コミュニティスクールなどによる地域参加も広がりつつあります。この分科会では、学校現場の高校教員と探究学習の支援を行う NPO の両面の立場から、こども若者の声が反映される学校づくりについて考えていきます。

ファシリテーター

●土肥潤也さん（NPO 法人わかもののまち）
●古野晋維さん（認定 NPO 法人カタリバ）

ゲスト

●井上美千子さん（NPO 法人しずおか共育ネット）
●小杉晋也さん（常葉大学附属常葉菊川高校 教員）

④こども若者がまちをつくる、ユースカウンシル（若者議会）

こども議会や若者議会、ユースカウンシルといった取り組みをご存知でしょうか。一般的には、こどもや若者が主体となって、提言活動や実際に自分たちでアクションすることを通じて、まちを変える協議体のことを指しますが、その手法はさまざまです。この分科会では、若者議会やユースカウンシルの活動を行う当事者がゲストやファシリテーションとなって、これからこども議会や若者議会、ユースカウンシルの活動に取り組もうと悩んでいるみなさんの相談に乗っていきます。

ファシリテーター

●鈴木貴明さん（菊川市市民協働センター /NPO 法人わかもののまち）
●塚田直太さん（新城市若者議会連盟）

ゲスト

●福崎心叶さん（菊川まちづくり部 / 静岡県立大学）
●西山 なつ美 さん（多摩市若者会議）

16:00-17:00　クロージングセッション

主催／ NPO 法人わかもののまち　共催／菊川市市民協働センター

④

支払証明書

		百	拾	万	千	百	拾	円
金額				¥	1	9	9	0

但し　11/19(日)わかもののまちサミット2023の参加費として

内訳　一般2,000円（クレジット払い）
2,000−10(※1)=1,990円

※1　クレジット払いによるポイント精算
税込200円=1ポイント=1円相当。したがって2,000円÷200=10ポイント×1円=10円

（領収書は裏面へ添付）

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和5年11月20日

浜松市議会

会派名　浜松市議会 市民クラブ

代表者名　斉藤晴明 [redacted]

領収データ - わかもののまちサミット2023@菊川

発行日	2023年11月20日
宛名	スズキ マサト
合計	¥3,150
但し	チケット代金 2,000円 ~~お弁当 1,150円~~
注文日	2023年10月10日
注文番号	22803234
主催者	NPO法人わかもののまち (わかもののまち)
イベント名	わかもののまちサミット2023@菊川

Peatix

印刷する　編集モード

(4)

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和5年11月19日（日）
出張先 （目的）	菊川市役所東館プラザきくる （わかもののまちサミット2023を聴講）
出張者氏名	鈴木真人

旅　費　額　内　訳

項　目	金額	備考
交通費	1,180 円	詳細は下記の通り
日　当	1,500 円	@ 1,500 円× 1 人× 1 日
宿泊費	0 円	@ 14,800 円× 0 人× 0 泊
合　計	2,680 円	

			百	拾	万	千	百	拾	円
金額					￥	2	6	8	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

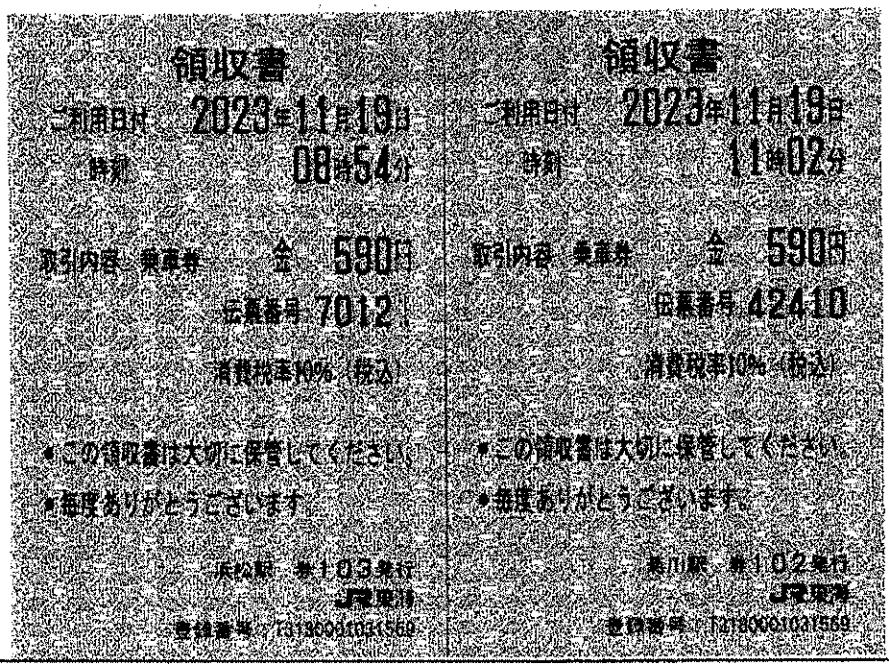
令和 5 年 11 月 20 日

会派名　浜松市議会 市民クラブ

代表者　斉藤晴明 [redacted]

（詳細）

JR東海　　浜松⇔菊川
590×2=1,180円


領収書
ご利用日付　2023年11月19日
時刻　08時54分
取引内容　乗車券　金　590円
伝票番号 7012
消費税率10%（税込）
＊この領収書は大切に保管してください。
＊毎度ありがとうございます。
浜松駅　券103発行
JR東海
登録番号 T3180001031569

領収書
ご利用日付　2023年11月19日
時刻　11時02分
取引内容　乗車券　金　590円
伝票番号 42410
消費税率10%（税込）
＊この領収書は大切に保管してください。
＊毎度ありがとうございます。
菊川駅　券102発行
JR東海
登録番号 T3180001031569

(4)

令和 5 年 11 月 20 日

会派名　　浜松市議会　市民クラブ
代表者名　会長　斉藤晴明 様

報　告　書

出張年月日	令和5年11月19日（日）
出　張　先	菊川市役所 東館プラザきくる
出張の理由	わかもののまちサミット2023を聴講
出　張　者 氏　名　印	鈴木真人[redacted]

（出張の顛末）

別紙のとおり

（備考）

④

視察報告書

市民クラブ　鈴木真人

□日時　2023年11月19日(日)　10時から17時
□場所　菊川市(常葉大学付属菊川中学校・高等学校 講堂、菊川市役所庁舎東館　プラザきくる)
□目的　わかもののまちサミット 2023@菊川に参加し、ユースカウンシルの取組みについて情報収集を行う
□内容

1. 全体会　テーマ「若者参画の生態系をつくる」

菊川市のユースカウンシルである菊川まちづくり部、鯖江市役所 JK(女子高校生)課プロジェクトの取組みの紹介に行き続き、子ども家庭庁参事官、菊川市行政担当者、菊川市と鯖江市JK課プロジェクトのそれぞれで活動している若者等のお話を伺う。

2. 分科会4「こども若者がまちをつくる、ユースカウンシル(若者議会)」

若者議会やユースカウンシルの活動を行う当事者([redacted]菊川まちづくり部)、[redacted](多摩市若者会議))から活動の様子を伺い、その後グループワークにてユースカウンシルの意義について意見交換・グループ発表を行った。

3. クロージングセッション

冒頭、回りの方と各分科会の情報共有を実施。

菊川市から、「私たちは、こども・若者が地域に支えられ、自分らしく自らの想いを表現し、その権利が保障され、まちづくりに参画できる「まち」をつくります。」との理念をもつ「菊川市こども・わかものの参画宣言」が発表された。

次回、来年は金沢市での開催となった。

□所感

・菊川市で開催されたわかもののまちサミット2023には、全国から200名弱の方の参加、さらには、菊川市・掛川市・磐田市の市長や行政関係者も参加され、本年4月のこども基本法の施行と相まって、こども・若者の声を施策やまちづくりに反映させていくための取組みに多くの関心が寄せられていることを実感した。残念ながら浜松市からの行政関係者の参加は無かった。

・全体会では、実際に活動をしてる高校生の話を聞くことができ、地元への愛着や地域を良くしたい・楽しくしたいとの熱量がある若者の声を聞いていく行政の支援や取組みが必要と感じた。一方で、若者の声をと言い過ぎると、大人・高齢者から何で若者だけなのかとの声もあるため、これまで声を聞かれない存在であった若者もディスカッションのパートナーに入れて、若者と大人が一緒になってまちづくりをしていくことが重要との言葉も印象に残った。

・分科会4では、菊川市のユースカウンシル菊川市まちづくり部のメンバーから、今までは誰も声を聞いてくれなかった、声を届ける場所が無かったが、今では活動の拠点となっているプラザきくるに来れば、若者の声を受け取ってくれる人がいて地元菊川のためにこれからも頑張っていきたいとの熱意あふれる話を聞き、若者の声を受け取って、まちづくりに反映していくことの大切さを学ぶことが出来た。一方で、ユースカウンシルで何をやれるかについては地域の事情も違うため、それぞれの市町の立場で考えていくことが必要と感じた。

・今回のサミットを通じて、若者の声をまちづくりに反映させていくために多くの事例やこども・輪若者の支援のために様々な活動を行っている方々と交流ができ、大変有意義な場となった。加えて、会派視察でお世話になった尼崎市のこども政策監の能島さんがプレゼンターとして来場しており、久しぶりにお会いでき、子育て支援についての情報交換が出来た。

④

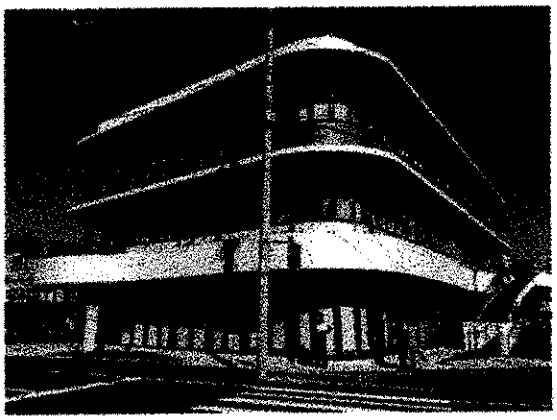




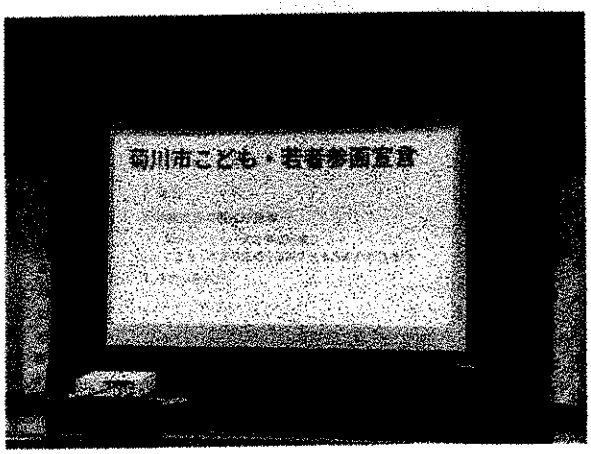
全体会



分科会4



プラザさくる



(4)

こどもまんなか
こども家庭庁

長官官房
参事官(総合政策担当)

佐藤　勇輔
さとう　ゆうすけ

100-6090 東京都千代田区霞が関3-2-5
霞が関ビルディング内
TEL: 03-6771-8030(代表)
[redacted]



菊川市副市長
原田修一

菊川市市民協働センター
センター長　笠原活世
KATSUYO KASAHARA

〒439-8650
菊川市堀之内61 菊川市役所東館 プラザきくる2階
TEL/FAX 0537-35-2220 携帯[redacted]
メール[redacted] HP kikucen.net▶

Future Sessions

[redacted]

株式会社フューチャーセッションズ
Future Sessions Inc.

www.futuresessions.com

若者議会Y 新城市若者議会連盟　代表
名古屋大学経済学部経営学科

Keita Mineda
峯田 恵太

〒464-8601
愛知県名古屋市千種区不老町名古屋大学東山キャンパス
Tel[redacted]
E-Mail[redacted]
:mine_tsukuba

[redacted]

金沢大学
[redacted]

SUPPORTING
きくがわ 応援大使 !
KIKUGAWA CITY AMBASSADOR

応援大使 [redacted]
静岡県菊川市堀之内61 菊川市役所 営業振興課
tel：0537-33-0924 mail：eigyou@city.kikugawa.shizuoka.jp
公式サイト instagram



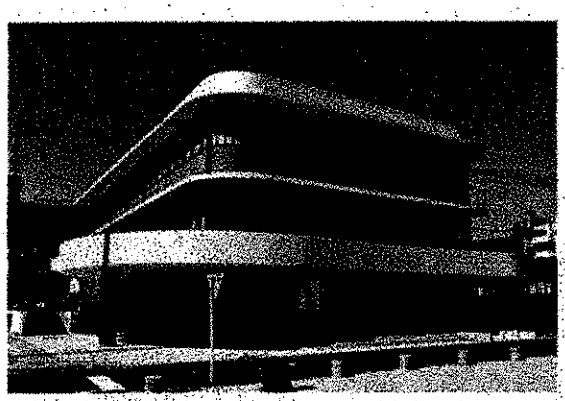
掛川市
KAKEGAWA CITY
協働環境部 生涯学習協働推進課
協働推進係 係長

梅田 知孝
UMEDA Tomotaka

〒436-8650 静岡県掛川市長谷1-1-1
TEL 0537-21-1129　FAX 0537-21-1165
Mail[redacted]
HP https://kakegawa.shizuoka.jp/

「若者参画の生態系をつくる」

菊川市の事例から



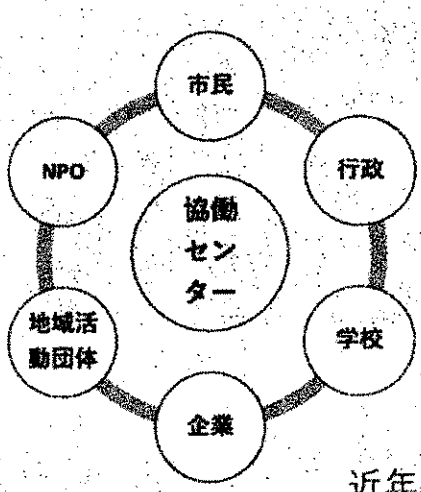
菊川市市民協働センター　笠原活世

掛川西高等学校 [redacted]

2023/11/19

菊川市市民協働センター　公設民営

- 日常的に市民活動を支え、更に活動の成長を促す拠点
- 協働のための仲介拠点



- **多様な主体をつなぐコーディネーター**
  - 「**やってみたい！**」「**やりたい！**」ことを実現するためのサポート！

近年、若者の活動の活発化

⬇

若者が一市民として、市民活動に参画

④

2023年11月19日

ご来場された皆様へ

常葉大学附属菊川中学校・高等学校

[redacted]

会場校 校長よりご挨拶

本日は「全国わかもののまちサミット 2023」の会場、常葉大学附属菊川中学校・高等学校へお越しいただき誠にありがとうございます。本校は1972年に開校し，今年で高校が創立50周年、中学が創立20周年を迎えました。在校生は中高あわせて1,200人を超え、文武両道を目指しております。高校野球が好きな方でしたら、一度は本校の名前を耳にしたことがあるかと思います。

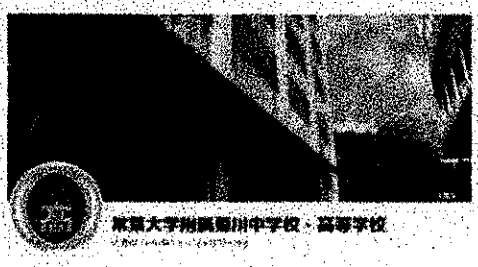
本校の特色として、「みらい学」という独自の取り組みを行っています。これは菊川市と協力して行っている地域活動です。15 年程前から菊川市が主催する「こども科学教室」や「赤ちゃんふれあい教室」などのイベントに、部活動や教育系への進学希望者に対する取り組みの一環として関わらせていただいたことが始まりです。その後、菊川市と教育や人材の育成、まちづくり、スポーツ・文化・芸術に関する連携と協力を約束した「フレンドシップ協定」を2016年に締結し現在に至っています。これ以降、菊川市のまちづくりについて積極的に活動を始め、ここ数年はこども科学教室に加え、社会福祉活動への参加、社会福祉協議会との募金活動、アートコラールきくがわとのコラボ、絵が好きな子供達とのふれあい、ウォールペイント、菊川駅北口の開発ワークショップなど、地域を活性化する活動のお手伝いをさせていただいております。これにより、菊川市全体を学びのフィールドとして、教科書からは得られないものを手に入れることができました。本校では、このような活動を通して菊川市との協力を得ながら、生徒一人一人が社会との関わりを持ち、自身が将来進むべき道を育んでいます。

●本校サイトもご覧ください。

常葉大学附属
菊川中学・高等学校
公式ホームページ



常葉大学附属
菊川中学・高等学校
公式Facebook



常葉大学附属
菊川高等学校
美術・デザイン科



⑤

2023年12月５日

会派名　浜松市議会 市民クラブ
代表者　斉藤晴明　様

会派名　浜松市議会 市民クラブ
氏　名　大城七瀬[redacted]

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1. 出張者　　鈴木真人　花井洋介　大城七瀬

2. 期間及び出張先　　令和５年12月12日（火）
瀬戸市ツクルスクール
愛知県瀬戸市松原町2－8

3. 目的　　学校教育に代わる取り組みの可能性について

視察依頼書送付願

令和　　年　月　日

浜松市議会議長 様　戸田誠様

会　派　名　浜松市議会 市民クラブ
代表者氏名　斉藤晴明　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

行程表

日　程 ： 令和5年12月12日(火)【日帰り】
場　所 ： 瀬戸市
出張者 ： 鈴木真人(幹事長)、花井洋介、大城七瀬
目　的 ： 先進事例調査

日	行程・内容	会場
12/12 (火)	■浜松 ｜　07:45-08:35［50分］ ｜　こだま767号((新大阪行)(指定席) ◇名古屋　［乗換］ ｜　08:43-08:57［14分］　JR中央線(神領行) ◇大曽根　［乗換/待ち10分］ ｜　9:15-9:33　［18分］　名鉄瀬戸線急行(尾張瀬戸行) ■水野　徒歩移動［10分］ **10:00-14:00　瀬戸ツクルスクール** **●市民立小中高一貫教育のあり方** ・活動内容について ・学校教育に変わる取り組みの可能性について ■水野　徒歩移動［10分］ ｜　14:43-15:05［22分］名鉄瀬戸線栄町行 ◇大曽根 ｜　15:15-15:28［13分］JR中央本線名古屋行 ■名古屋 ｜　15:43-16:13［30分］ ｜　ひかり512号(東京行)(指定席) ■浜松	【集合：浜松駅改札口】 鈴木真人(幹事長) [redacted] 【瀬戸ツクルスクール】 瀬戸市松原町2-8 担当：[redacted] ✆0561-56-1607

⑤

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和5年12月12日(火)
出張先 (目的)	瀬戸市 (瀬戸ツクルスクールの調査)
出張者氏名	鈴木真人、花井洋介、大城七瀬

旅　費　額　内　訳

項　目	金額	備考
交通費	31,200 円	詳細は下記の通り
日　当	4,500 円	@ 1,500 円× 3 人× 1 日
宿泊費	0 円	@ 14,800 円× 0 人× 0 泊
合　計	35,700 円	

		百	拾	万	千	百	拾	円
金額			¥	3	5	7	0	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和 6 年 2 月 13 日

浜松市議会
会派名　浜松市議会 市民クラブ
代表者　斉藤晴明 [redacted]

〈詳細〉

㈱JTB　29,040円 Ⓐ
浜松⇔大曽根(浜松⇔名古屋間は指定席)
(乗車券1,980+指定席2,860)×2(往復)×3名=29,040円

名鉄瀬戸線　2,160円
大曽根⇔水野
360×2(往復)×3名=2,160円

(5)

(A)

新幹線特急券

浜　松 → 名古屋

12月12日（ 7:45発）（ 8:35着）　C43
こだま 767号 全席禁煙 12号車 8番 D席 ㊥
¥2,860

63023-309

2023.12.-5 ㊞浜松支店　(3-)　03458401
12155 BX2SUJ　01　2385 001

乗車券（特急）（幹）

浜　松 → 大曽根

経由:浜松・新幹線・中央西
12月12日から12月15日まで有効　¥***

63023-303

2023.12.-5　㊞浜松支店発行
03441801 (3-)　C52
12149 LW2SUJ　01　2385 001

新幹線特急券

浜　松 → 名古屋

12月12日（ 7:45発）（ 8:35着）　C43
こだま 767号 全席禁煙 12号車 8番 E席 ㊥
¥2,860

63023-310

2023.12.-5 ㊞浜松支店　(3-)　03458402
12156 BX2SUJ　01　2385 002

乗車券（特急）（幹）

浜　松 → 大曽根

経由:浜松・新幹線・中央西
12月12日から12月15日まで有効　¥***

63023-304

2023.12.-5　㊞浜松支店発行
03441802 (3-)　C52
12150 LW2SUJ　01　2385 002

新幹線特急券

浜　松 → 名古屋

12月12日（ 7:45発）（ 8:35着）　C43
こだま 767号 全席禁煙 12号車 9番 D席 ㊥
¥2,860

63023-311

2023.12.-5 ㊞浜松支店　(3-)　03458403
12157 BX2SUJ　01　2385 003

乗車券（特急）（幹）

浜　松 → 大曽根

経由:浜松・新幹線・中央西
12月12日から12月15日まで有効　¥***

63023-305

2023.12.-5　㊞浜松支店発行
03441803 (3-)　C52
12151 LW2SUJ　01　2385 003

(5)
(4)

新幹線特急券

名古屋 → 浜松
12月12日 (15:43発) (16:13着) C23
のぞみ 512号 全席禁煙 11号車 5番D席
¥2,860

63023-312

2023.12.-5 浜松支店 (3-) 03479301
12158 9Y2SUJ 01 2385 001

乗車券 (かえり) (幹)

大曽根 → 浜松
経由:中央西・新幹線・浜松
12月12日から12月15日まで有効 ¥3,960

63023-306

2023.12.-5 浜松支店発行
03441804 (3-) C52
12152 LW2SUJ 02 2385 001

新幹線特急券

名古屋 → 浜松
12月12日 (15:43発) (16:13着) C23
のぞみ 512号 全席禁煙 11号車 5番E席
¥2,860

63023-313

2023.12.-5 浜松支店 (3-) 03479302
12159 9Y2SUJ 01 2385 002

乗車券 (かえり) (幹)

大曽根 → 浜松
経由:中央西・新幹線・浜松
12月12日から12月15日まで有効 ¥3,960

63023-307

2023.12.-5 浜松支店発行
03441805 (3-) C52
12153 LW2SUJ 02 2385 002

新幹線特急券

名古屋 → 浜松
12月12日 (15:43発) (16:13着) C23
のぞみ 512号 全席禁煙 11号車 6番D席
¥2,860

63023-314

2023.12.-5 浜松支店 (3-) 03479303
12160 9Y2SUJ 01 2385 003

乗車券 (かえり) (幹)

大曽根 → 浜松
経由:中央西・新幹線・浜松
12月12日から12月15日まで有効 ¥3,960

63023-308

2023.12.-5 浜松支店発行
03441806 (3-) C52
12154 LW2SUJ 02 2385 003

株式会社　ＪＴＢ

登録番号 [redacted]

領　収　証

通　　番	[redacted]
領収証番号	
発　行　日	2023年12月11日

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

下記の金額正に領収いたしました

￥２９，０４０ －

但し 12月12日　ＪＲ乗車券代金として

ご入金内訳（ 今回のご入金額 ）

日　付	種　　別	金　　額
2023/12/11	現　　金	¥29,040
	合　計　金　額	¥29,040

浜松支店
〒430-0934　静岡県浜松市中区千歳町７０番地－１
ｆｕｎビルディング１階

TEL：053-454-6981

[redacted]

印紙税申告納付につき品川税務署承認済

作成地：東京都品川区東品川２－３－１１

領収個所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

1/2

(5)

株式会社　ＪＴＢ

登録番号 [redacted]

内訳明細書

通　番	[redacted]
領収証番号	
発　行　日	2023年12月11日

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ 様

※ 軽減税率対象

ご利用日	摘　要		金　額	消費税
2023/12/12	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	11,880	10 %
2023/12/12	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	8,580	10 %
2023/12/12	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	8,580	10 %
	ご請求額 合計		29,040	（①）
	うち消費税			2,640
		（　10%対象	29,040	2,640）
	ポイント等充当分			
	小計		0	（②）
	差引ご精算額		29,040	（①－②）

以下、余白

浜松支店
〒430-0934　静岡県浜松市中区千歳町７０番地－１
ｆｕｎビルディング１階
TEL：053-454-6981

(5)

株式会社　ＪＴＢ

納品票

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

浜松支店
TEL：053-454-6981
2023年12月11日

[redacted]

12月12日ご出発　　お申込人数　3人様（大　3人 小　人）

商品区分	お取扱額（単位:円）	摘要
国内企画商品		
宿泊券		
航空券		
ＪＲ券	29,040	
国内クーポン券		
海外企画商品		
海外航空券		
海外地上費		
海外パス類		
外貨		
保険料		
その他		
海外空港税等		
国内空港等施設使用料		
クーポン類計	29,040	
旅行業務取扱料金		
通信費・査証料		
取消料		
変更取消手数料		
お立替金		
値引・その他		
合計	29,040	
お申込お預り金		
支払手数料		
差引ご請求額	29,040	

毎度ご用命をいただきありがとうございます。本日お届けいたしましたクーポン類は
上記のとおりでございます。何とぞご査収ください。
次の機会にもぜひ当店をご利用くださいますようお願い申し上げます。

振込先

浜松磐田信用金庫
伝馬町支店
普通預金 2008831
㈱ＪＴＢ

入金予定　12月11日

[redacted]

振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。

納品書

(5)

株式会社　ＪＴＢ

請求書

登録番号 [redacted]

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

浜松支店
TEL：053-454-6981
2023年12月11日

[redacted]

12月12日ご出発　　お申込人数　3人様（大　3人 小　人）

商品区分	お取扱額（単位:円）	摘要
国内企画商品		
宿泊券		
航空券		
ＪＲ券	29,040	
国内クーポン券		
海外企画商品		
海外航空券		
海外地上費		
海外パス類		
外貨		
保険料		
その他		
海外空港税等		
国内空港等施設使用料		
クーポン類計	29,040	
旅行業務取扱料金		
通信費・査証料		
取消料		
変更取消手数料		
お立替金		
値引・その他		
合計	29,040	
お申込お預り金		
支払手数料		
差引ご請求額	29,040	

上記の通りご請求申し上げます。
下記の振込先へ入金予定日までにお振込み頂くようお願い申し上げます。

振込先

浜松磐田信用金庫
伝馬町支店
普通預金 2008831
㈱ＪＴＢ

入金予定　12月11日

[redacted]

振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。

請求書
1/ 2

(5)

株式会社　ＪＴＢ

請求書(明細書)

登録番号 [redacted]

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

浜松支店
TEL：053-454-6981
2023年12月11日

No. [redacted]

12月12日ご出発　　お申込人数　3人様（大　3人 小　人）

※ 軽減税率対象

ご利用日	摘　要		金　額	消費税
2023/12/12	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	11,880	10 %
2023/12/12	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	8,580	10 %
2023/12/12	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	8,580	10 %
	合計		29,040	
	うち消費税			2,640
		（　10%対象	29,040	2,640

以下、余白

(5)

令和 6 年 2 月 13 日

会派名　　浜松市議会　市民クラブ
代表者名　会長　斉藤晴明 様

報　告　書

出張年月日	令和5年12月12日（火）
出　張　先	愛知県瀬戸市
出張の理由	瀬戸ツクルスクールに伺い、学校教育に替わる取り組みの可能性についてを調査
出　張　者 氏　名　印	鈴木真人 [redacted]　花井洋介 [redacted]　大城七瀬 [redacted]

（出張の顛末）

別紙のとおり

（備考）

(5)

2024/2/13

視察報告書

市民クラブ　鈴木真人

□日時　2023年12月12日(火)　10時から15時15分

□場所　ツクルスクール（愛知県瀬戸市松原町2丁目8番地）

□目的　・ツクルスクールについての説明を聞き、合わせて子どもたちの様子を見学する。

・高等学校に相当する瀬戸プラクティカルカレッジについて目的、概要、教科について話を伺う。

そして、今回の訪問を通じて浜松市の教育や増え続けている不登校児童・生徒への対応の参考にすべきことがあるのかを考えたい。

□内容

1. 10時からの朝の会（輪になって話をする様子を見学）
2. 自由時間（子どもたちが自由に自分時間を使っている様子を見つつ、子どもたちと会話）
3. 昼食（子どもの作った食事を美味しくいただいた）
4. 創設者[redacted]から、瀬戸ツクルスクール、瀬戸プラクティカルカレッジの説明を伺う。

□所感

・もともと浜松市において[redacted]が開設・運営をしていた「つらぬき楽園」は、今回訪問をした瀬戸市ツクルスクールを参考して運営されており、つらぬき楽園の見学では、子どもたちが自分の意志で決めて行動することが出来ており、素晴らしい取組みであると感じた。そのため、つらぬき楽園が参考にしたツクルスクールを見学し、創設者である一尾茂正さんのお話を聞きに瀬戸市のツクルスクールを訪問した。

・ツクルスクールは、目指す人間像として「自ら考え、学び、生き抜く力」を育成するために、朝の会(スクールミーティング)、昼食準備・昼食、スクール内での時間の使い方のすべてにおいて自分で決めることを最重視していた。一般の小中学校では授業中に自分で考えることを学んでいるが、ツクルスクールでは決められたカリキュラムが無い中で、何をするのかを常に自分で考える訓練になっており、将来その子にとって役に立つと感じた。

・朝の会では、こどもたちが自分の順番になると自分の話をしなければならず、○○さんと同じといった同調的な発言が出来ないため、自分の意志、自分のことばで発言し、自主性を鍛える場となっていると理解。時間にしたらあっという間になると思うが、毎日の繰り返しにより、自分を鍛錬する場になっていると感じた。

・昼食は、ツクルスクールの重要な時間になっており、決められた300円で、外で買ったりする子やスクール内で食事を作って提供するグループもいて、どうするのかは子ども自身の判断に委ねられている。特に、食事を作って提供するグループは、朝の会終了と同時にメニューを持って注文取りを行い、それに沿って材料を買いに行って、調理し、昼食を提供することを日常としており、一連の流れをすることでビジネス感覚も身につく凄い取組みであると感じた。

・ツクルスクールは、小中学校の段階にあたり、通学している子どもたちは小学1年生から中学3年生までと幅が広く、電車に乗り遠方から通ってくる子、さらには引っ越しをして通学する子もいるなど、保護者も含めて親子で相談・検討し、ツクルスクールの学びに共感をして通学をしており、常に自分で考え判断することを求められている子どもたちの将来が気になるところでもあり、楽しみであると感じている。

・ツクルスクールの最終的な目標は、子どもたちを社会に送り出す＝個人事業主を目指すとしており、そのために先ずは小中学校では、自分で考え、自分で判断・行動することを徹底的に身

に着けるようにしている。そして、高校は、プラクティカルスクールを設置している。

・プラクティカルスクールでは、個人事業主として自立するために[redacted]が必要になると定めた以下の6教科を徹底的に勉強させるとのこと。

①思考、②言語技術(国語)、③リフレクション(振り返り)、④日本史、⑤アート(発想)、⑥SDGs(リアル、身近)

また、アルバイトがカリキュラムになっており、アルバイトをすることが必須となっており、アルバイトで学費の一部を払うことで学びを自分事にすること、アルバイトを通じて仕事上のノウハウを学ぶことを目標にしているとのこと。

・さらには、地元企業の人手不足の対策として、地元の企業に就職するための専修学校的な学びの場も準備を進めているとのことで、[redacted]の取組みは凄いと感じた。

・今回のツクルスクール訪問を通じて、ひとづくりはまちづくりと考えている創設者である[redacted]の教育(ひとづくり)に掛ける思いやその戦略が凄いと感じたのは、常に「出口戦略」を考えており、小中学校では、自分で考え、自分で決める、高校では、個人事業主を目指した 6 教科+アルバイトでの実践、その先には専修学校と、その子の将来に責任を持って取り組んでいることであった。

・ツクルスクールに通う子どもたちと話をした中で、こちらからの問いかけに対して即答のように自分の言葉で返してくるため、確立された自己というか自分自身をよく理解しているように思えた。また、ツクルスクールでは一般の学校のように勉強はしていないが、土日は塾に行っているといった話をしていて決して勉強することを拒否しているわけではなく、ツクルスクールの校風というか考え方が大変参考になった。

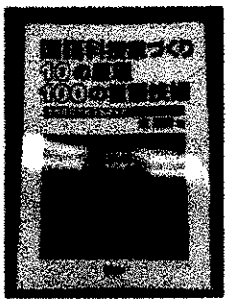
・私も、自分で考え、自分で決めて行動することは大変重要であると思うため、この点を浜松市の学校教育や日常の生活での取組みに取り組めるようにしていきたい。

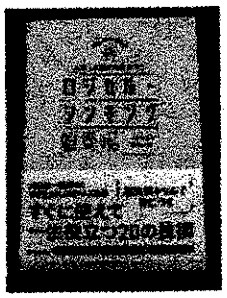
学校の様子






プラクティカルカレッジの教科に使っている本(一部)



[redacted]から多くの示唆に富んだお話を傾聴




(5)

2023/1/22

市民クラブ
花井洋介

■瀬戸ツクルスクール　　2023.12.12

【所感】
11月にツクルスクールの上映会に参加した事がきっかけとなり、実際に瀬戸へお邪魔し視察をしました。はじめは正直、疑いのある目で見てしまっていた自分がいる中、上映会に帯同されたツクル生のお二人を見て、お話を伺って頭が混乱したことを思い出します。自分の意見を素直に伝えることができ、相手の考えを純粋に受け止めることができる真っすぐな目をしていました。そして強い意志を持った自信に満ち溢れている表情でした。それは学校に行かない選択をした子供たちの私が想像していたものと大きく違っていたからです。

[redacted]のお話を聞き、今の学校教育は戦後の学びたくても学べない状況で築き上げられたものであり、現在の誰もがどこでも学べる状況では齟齬が出てきているという言葉にはショックを受けました。確かに、学ぼうとすれば学校に行かずとも本もあるし何よりネットでより詳しく、より広く学べる時代です。私が今の学校に求めることは人と人とのつながり、集団での行動というものでしょうか。ですが今の学校では、先生方の働き方とのバランスを見ながら部活動や学校行事など縮小に向かっています。限られた時間の中で学業を詰め込んでいる状況で余裕はありません。では学校に行く意味とは一体何なのか？すごく考えさせられました。もちろん今の学校全てを否定するのではなく、多様な選択肢があって、認められていくべきではないかと強く感じました。

瀬戸のツクルスクールを訪問し、その自由な空間の中で一つの社会ができている。自分の昼食は自分で考え工面する。食堂を運営して儲けを生み、生き甲斐を感じている人もいる。年齢関係なく協力し合って信頼関係を築いている。もちろん些細なトラブルもあり、それも自分たちで解決している。今の学校に求めることは、そういった社会の中の一員としてどう振舞っていくかということなのかなと改めた感じた次第です。

引き続き、ツクル生の今後を見守っていきたいと思いますし、できる協力をしていきたい。ここで育った彼らがその後、どのような成長を見せてくれるのか。とても興味深いものがある。そして自分が住む街でも多様な選択肢を認め合える風潮にしていくことが我々には課せられた使命だと考えます。

(5)

2024/1/11

視察報告書

市民クラブ　大城七瀬

2023年12月12日（火）
【瀬戸市ツクルスクール（愛知県瀬戸市）】

【所感】

瀬戸市ツクルスクールは教育機会確保法の趣旨に沿った全日制の学校です。教育方針は市の方針と同じなので「市民立」の学校となっています。
公立の学校だけでない選択肢を作るべきだという思いで立ち上がった学校です。
基本的に授業はなく、朝の10時すぎにクラス会議があり、その後からは子どもたちは自由に過ごします。しかし自由というのはある意味過酷だと感じました。誰にも指示されない、自分でやることを考え行動する。それを小学1年生から実行出来ていて素晴らしいと思いました。

昼食も給食がないのですが、親御さんの負担が増えるお弁当の持参は避けたいということ、お昼作りは脳に良いというエビデンスがあるということから、お昼も自分でどうするか選択をするというルールになっています。自分で買ってきても良し。材料を買ってきて調理室で作ってたべるのも良し。また、子どもたちが自ら食堂を運営して、そこで注文してお金を払って運営している子たちの作ったものを食べるも良し。ここでも自己決定です。毎日これを繰り返すことによって子どもたちは生きていく力を自然と身に着けていくことが出来ます。

高校に上がると授業が始まりますが、ここでは思考、言語技術、リフレクション、日本史、アート、SDGsの6科目を学びます。高校での授業料の半分は必ず生徒が自らバイトをして支払うというルールになっていて働いて学ぶこともちゃんとできる仕組みづくりになっています。

教育に対する考え方は千差万別ですので、このような学校ができて保護者や児童に選択肢が増えるのはこれからの日本の教育には必要なことだと感じました。

(6)

（様式８）

令和５年１０月３０日

会 派 名　市民クラブ
代 表 者　斉藤晴明　　様

会 派 名　市民クラブ
氏　　名　岩田邦泰[redacted]
（署名又は記名押印をしてください。）

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1　出張者　岩田邦泰・鈴木真人

2　期間及び出張先　令和５年12月10日（日）　１日間
地域幸福度（well-being）指標活用1DAYセミナー　横浜会場

3　目的　地方公務員が参加するセミナーを傍聴し、指標を政策に繋げるプロセスを見学する

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長　様

会　派　名
代表者氏名
（署名又は記名押印をしてください。）

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

参加費 無料

第2回 地域幸福度(Well-Being)指標活用１Dayセミナー

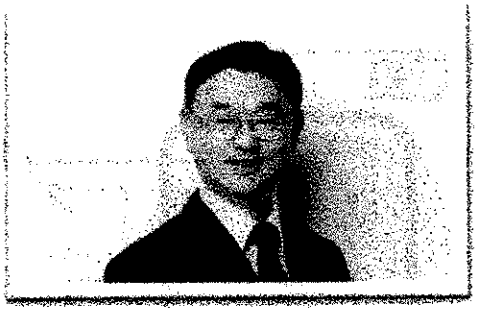
これからのまちづくり指標 Well-Being指標を徹底的に学ぶ！

地域幸福度（Well-Being）指標って、どんな指標？どうやって活用したらいいの？このセミナーでは、まちづくりに活かすWell-Being指標の基本から活用まで1日で学ぶことができます。また、講師に直接質問できる貴重な機会です。

2023年12月10日(日) 9:30~16:30

NANA Lv.（ナナレベル） EVENT SPACE

（横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号　横浜ランドマークタワー7階）
https://www.yokohama-cu.ac.jp/mm/access/mmsc.html



講師

南雲 岳彦 氏

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート専務理事、一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会理事、三菱UFJリサーチ＆コンサルティング専務執行役員

デジタル庁



デジタル庁統括官
国民向けサービスグループ
グループ長
村上　敬亮



国民向けサービスグループ
担当
鈴木　ミユキ

【第１部】 9:30 ~ 12:30
Well-Beingの考え方及び地域幸福度（Well-Being）指標についての講義

定員30名
全国の自治体職員、横浜市大関係者等

【第２部】 13:30 ~ 16:30
地域幸福度（Well-Being）指標を活用した自治体職員等向けワークショップ

定員30名
全国の自治体職員、横浜市大関係者等

お問い合わせ お申込み

スマートシティ・インスティテュート
MAIL：**digital-society@murc.jp**
TEL：**03-6733-1027**
URL：https://www.sci-japan.or.jp

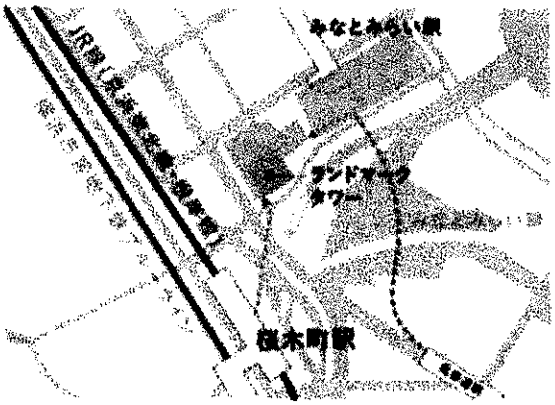
参加申込はこちら ⇒

締切：12/6（水）

←地域幸福度（Well-Being）指標については、こちらから詳細をご確認いただけます

共催：デジタル庁、横浜市立大学　協力：横浜市　運営：スマートシティ・インスティテュート、横浜市立大学

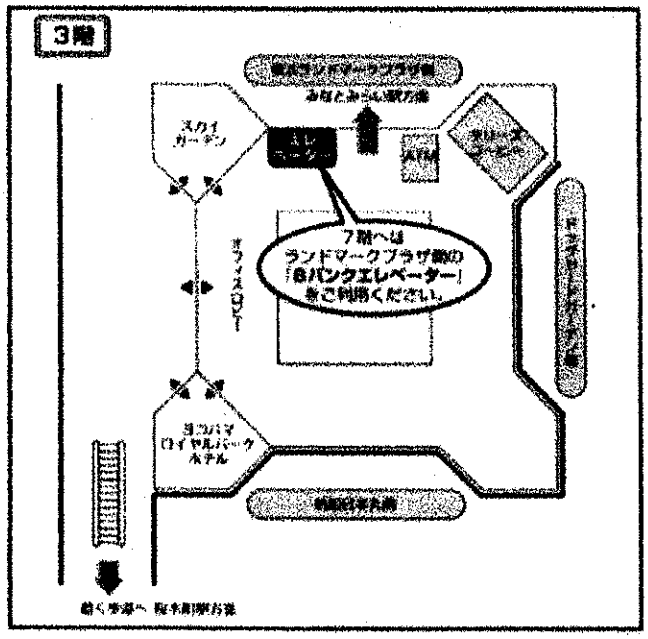
NANA Lv.（ナナレベル）EVENT SPACE アクセスMAP



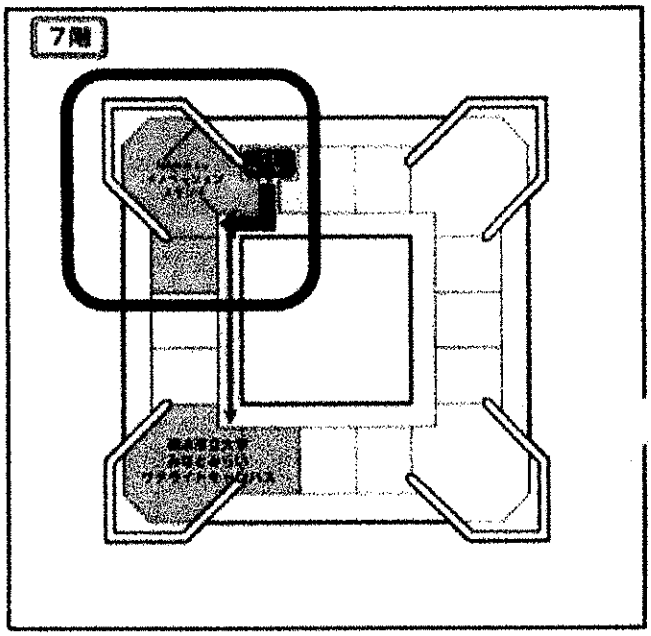
〒220-8107
横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
横浜ランドマークタワー7階

●桜木町駅（JR・市営地下鉄）から動く歩道で徒歩5分
●みなとみらい駅（みなとみらい線）から徒歩3分

横浜ランドマークタワー内案内図



横浜ランドマークタワー『Bバンクエレベーター』で７階にお越しください。
1階からも『Bバンクエレベーター』で７階に上がることができます。



７階に下りたら右手に進み、突き当たりが会場となります。

(6)

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和5年12月10日（日）
出張先 （目的）	横浜市：NANA Lv. EVENT SPACE：横浜ランドマークタワー7階 （地方公務員が参加するセミナーを傍聴し、 指標を政策に繋げるプロセスを見学する）
出張者氏名	岩田邦泰　鈴木真人

旅　費　額　内　訳

項　目	金額	備考
交通費	28,940 円	詳細は下記の通り
日　当	3,000 円	@ 1,500 円× 2 人× 1 日
宿泊費	0 円	@ 14,800 円× 0 人× 0 泊
合　計	31,940 円	

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	3	1	9	4	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和 6 年 2 月 13 日

会派名　浜松市議会[redacted]クラブ

代表者　斉藤晴明[redacted]

〈詳細〉

東海旅客鉄道㈱　14,940 円・・・Ⓐ 岩田議員
新幹線自由席　浜松駅⇔新横浜（市内）／桜木町駅

ミスター101浜松駅北口店　14,000 円・・・Ⓑ 真人議員
新幹線自由席　浜松駅⇔新横浜（市内）／桜木町駅

Ⓐ

領　収　書

浜松市議会
市民クラブ　様

Receipt

領収年月日　2023.12.10　　登録番号：T3180001031569

金　額　￥14,940（消費税等込み）　　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　　ＪＲ乗車券類

（20618　4枚）

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅ＭＶ４発行　　30619-01

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

Ⓑ

領　収　書

2023年12月10日　06時57分

浜松市議会
市民クラブ　様

ご利用ありがとうございました。

金額　14,000円

上記金額正に領収致しました。
但し　チケット代として

ミスター１０１浜松駅北口店　5
静岡県浜松市中区砂山町320-5
TEL:053-459-5856
登録番号:T2090402006008

（写し）

領　収　書

2023年12月10日　06時57分

浜松市議会
市民クラブ　様

ご利用ありがとうございました。

金額　14,000円

上記金額正に領収致しました。
但し、チケット代として

ミスター１０１浜松駅北口店　5
静岡県浜松市中区砂山町320-5
TEL:053-459-5858
登録番号:T2090402006008

(6)

令和 6 年 2 月 13 日

会派名　　浜松市議会　市民クラブ
代表者名　会長　斉藤晴明 様

報　告　書

出張年月日	令和5年12月10日（日）
出　張　先	神奈川県横浜市
出張の理由	地方公務員が参加する「第2回地域幸福度（Well-Being）指標活用1Dayセミナー」を傍聴し、指標を政策に繋げるプロセスを見学するため
出　張　者 氏　名　印	岩田邦泰 [redacted]　　鈴木真人 [redacted]

（出張の顛末）

別紙のとおり

（備考）

(6)

For Discussion Purpose Only

地域幸福度(Well-Being)指標活用 1Dayセミナー in 横浜市　講義資料

2023年12月19日

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート　専務理事　南雲岳彦

Smart City Institute Japan

自己紹介　南雲 岳彦

■ 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート専務理事、および三菱UFJリサーチ&コンサルティング専務執行役員。三菱UFJフィナンシャル・グループおよび三菱UFJ銀行の執行役員を経て、現職。般社団法人オープンガバメント・コンソーシアム理事、日本ウェルビーイング推進協議会理事等を兼任。

■ 京都大学経営管理大学院客員教授、横浜市立大学大学院客員教授、専修大学客員教授、金沢工業大学客員教授、国際大学GLOCOM上席客員研究員等を兼任。

■ 規制改革推進会議、行政改革推進会議、産業構造審議会、独立行政法人評価制度委員会、公文書管理委員会、戦略的イノベーション創造プログラム等、内閣府、内閣官房、デジタル庁、総務省、経産省の各種審議会の委員、世界銀行シニアアドバイザー、世界経済フォーラム・フェローを歴任。

■ 東京都、兵庫県、山口県、渋谷区、横浜市、鎌倉市、小田原市、千葉市、浜松市、三島市、神戸市、加古川市、会津若松市、前橋市、岐阜市、東広島市、尾道市、下関市、札幌市、茨城県境町等の自治体、非営利団体、民間企業におけるアドバイザー等を兼任。

出張報告書　⑥　2023/12/12

岩田

日　程　2023/12/10

場　所　横浜市　ランドマークタワー NANALv.7（インキュベーション施設）

目　的　スマートシティインスティテュート(SCI)主催のウェルビーイング指標を用いた政策立案に関する自治体職員向けセミナーにオブザーバ参加し、政策立案に至る一連の流れを確認する。

内　容　①主催者(SCI)・共催者(横浜市立大学黒木教授)挨拶

大学と SCI で協定を結び、若者や子育て世代の「生きづらさ解消」のための研究をしている中で指標を活用していく研究をしていく

②デジタル庁鈴木氏挨拶

指標は現在 62 団体が活用しており、国としても共助の取り組みとして活用したい。民間と行政間で指標を「共通言語」にすることが重要。DOK（D デジタルで O 面白く使いやすい K 共通言語）を合言葉に訴求したい

客観と主観で差があることを前提に行政が施策検討する際に市民が理解できるよう指標を見ながら一緒に考えることが重要。

③デジタル庁　黒田氏ビデオメッセージ

供給側が需要側に合わせる経済へ展開している。

例えば「定時のバス利用は人口増加局面（供給側強い）」で「オンデマンド交通は人口減少局面（需要側強い）」となり、これは雇用者の給与面まで影響する。また人口密度が減っている中で庁内各部門がバラバラに公的施設を整備してはいけない。縦割りを打破し集約が必要だ。

この現状に対して法律を合わせるのが大変な状況のなか、データ基盤とデータ共有が打開策であるが「どこから、誰が、何を始めるか」も課題。市職員が始めても、地元の人、さらに域外の人も巻き込んでいかないとダメ。「デジタル・データ・みんなのやる気」で進めてほしい。

④講義聴講：講師 SCI 南雲氏(浜松市フェロー)】

テキストに沿ってウェルビーイング指標の概要から、指標の意味合い、その活用の仕方などの説明を、受講者の後ろで聴講した。

南雲氏曰く、本来は 20 日かかる OASIS 研修（浜松でも部長職が受講したもの）を 1 日で伝えるということでだいぶ詰め込んだ内容だったとのこと。

⑤グループワーク見学

午前中に受講した内容を基に各参加者がグループを組み、指定された市区のアンケートによる主観とデータからの客観のそれぞれの違いを発見し、swot 分析を行い、その中から政策立案するものを 8 個選択して、施策の方向性をワーディングしていくまでを実施。私はグループワークのテーブルを回り、検討過程を見学した。

各テーブルにはメンターもついていたようで、全てのグループが時間内に課題をクリアし、それぞれ発表までを行った。

所　感　今回は10月頃に浜松でも実施された同じ内容の自治体職員向けのセミナーに日程が合わず参加できず、また浜松市の部長が受けたoasis研修の発表会を聞いた際に、今後ウェルビーイング指標の見方を知らないままに政策提案することは問題があるだろうと感じ、横浜開催の案内がSCIのFacebookに出た際に、南雲氏に直接相談して参加させてもらったもので、今後職員の皆さんが政策を検討する仕方や雰囲気をつかむことができた有意義なものになった

特にデジタル庁の鈴木氏の言葉にあった「共通言語」という言葉が刺さったが、この指標の理解を市民レベルにまで広げていかないと、施策や予算をつぎ込んでも、主観の点数が上がらないこともあるだろうし、理解を広げれば予算を付けなくても気付きを与えるだけで主観の点数が伸びる要素もあると理解した。

いずれにせよ議員もこの一連の流れを理解しておく必要もあると思うが、議会としての考えはどうか、懸念がある。

今回メンターの中に元加古川市のスーパー公務員の[redacted]や、オブザーバに[redacted]がおり、名刺交換できたのは人脈を広げるうえでラッキーだった。やはり視察や調査は議員活動を行う上で重要。

以上

(6)

2024/2/13

視察報告書

市民クラブ　鈴木真人

□日時　2023年12月10日(日)　9時30分から16時30分

□場所　横浜市　NANA Lv.(ナナレベル)　会　場　EVENT SPACE
(横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号　横浜ランドマークタワー7階)

□目的　地域幸福度(Well-Being)指標活用1Dayセミナー
地域幸福度(Well-Being)指標やその活用、まちづくりに活かすWell-Being指標の基本から活用までを学ぶ。

□内容

【第1部】

Well-Beingの考え方及び地域幸福度(Well-Being)指標についての講義

地域幸福度(Well-Being)指標とは、客観指標と主観指標のデータをバランスよく活用し、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感(Well-being)」を指標で数値化・可視化したものであり、セミナーでは講師の一般社団法人スマートシティ・インスティテュート専務理事の南雲岳彦氏から概要ならびにダッシュボードの使い方、ダッシュボードの各データの意味などを学んだ。そしえ、ウェルビーイング指標の活用について手順について学んだ。

タスク①　全体を俯瞰する　データを俯瞰し、その市の特徴・個性を把握する
ダッシュボードから読み置く、アンケートKPI　トップ　ボトム5

タスク②　SWOT分析

タスク③　相関性の分析
着目点　幸福度との相関性　0.4以上　赤、生活満足度の相関性　0.4以上　青
この場合に、守らないといけない幸せの因子としいぇ、SとO(青と赤)の両方がついているもの。また、平均的なまちになってしまわないように、強いものをさらに強くするなどどいいったまちにしていくのかを考えることの重要性について学んだ。

【第2部】

地域幸福度(Well-Being)指標を活用した自治体職員等向けワークショップ

参加した各市の職員が、6グループに分かれて横浜市、鎌倉市、川崎市、小田原市、藤沢市、渋谷区を第1部で学んだ手順に沿って、ウェルビーイング指標を用いた将来のまちづくりについてグループワーク。

グループワーク終了後には、各グループからの発表があり、まちの特徴を捉え、特徴を活かす発表を聞くことが出来、大変に参考になった。

□所感

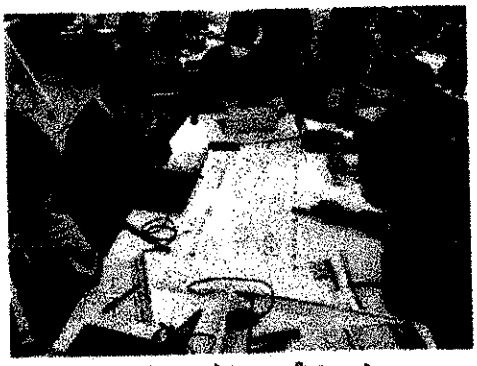
・今回のセミナーの参加を通じて報道等で言われているウェルビーイングやウェルビーイング指標について理解を深めることが出来たこと、さらにはセミナー後半の自治体職員向けワークショップの見学を通じて目指すまちづくりへのウェルビーイング指標の活用を学ぶことが出来たとても通意義な視察となった。

・ウェルビーイング指標を活用したまちづくりでは、主観的・客観的な指標の分析から、そのまちの強み・弱みが見えてくるため、その分析を通じて、将来どういうまちにしたいのか、そのためにどの政策分野に力をいれていくのかを

・ウェルビーイング指標の中で、主観データは、アンケート調査の結果から導かれたウェルビーイング因子であり、一方客観データはオープンデータを用いた暮らしやすさ因子となっている。そのため単にウェルビーイングやウェルビーイング指標といった際に、主観データや客観データのどちらで話をしていつのかなど、共通の認識にたった議論をしないと議論が空回りをする懸念があり、注意をして進めていく必要性があると感じた。
・ウェルビーイング指標を活用したまちづくりを考えていく、提言をしていく上では、ウェルビーイング指標の理解者を増やしていくことも重要であると感じた。
・浜松市役所においてもデジタルスマートシティ推進部が中心となってウェルビーイング指標の活用についての庁内研修を行っており、議員側さらには市民にもウェルビーイング指標の活用について学ぶが必要と感じた。



第1部　ウェルビーイング指標講義



第2部　グループワーク



第２部　グループワーク発表会



グループワークを見学

⑦

令和5年 12月 5 日

会派名　浜松市議会 市民クラブ
代表者　斉藤晴明 様

会派名　浜松市議会 市民クラブ
氏　名　花井 洋介 [redacted] ㊞

出 張 届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1. 出張者	斉藤晴明、鈴木真人、岩田邦泰、北野谷富子 石津陽子、花井洋介、大城七瀬	
2. 期間及び出張先	2023年12月20日	東京都品川区/栃木県宇都宮市
	2023年12月21日	栃木県宇都宮市/東京都文京区
	2023年12月22日	神奈川県横浜市/静岡県富士宮市
3. 目的	会派行政視察	

視察依頼書送付願

令和 5 年12月 5日

浜松市議会議長　戸田　誠　様

会　派　名　浜松市議会 市民クラブ
代表者氏名　斉藤晴明 [redacted]

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

(7)

支払証明書

		百	拾	万	千	百	拾	円
金額				¥	3	5	0	0

但し　12/22※(金)合同会社富士山朝霧Biomass　施設見学代として

内訳　一人500×7名=3,500円

※領収書の日付は先方の手違いで20日だが実際の見学は22日(金)。

領収証

浜松市議会 市民クラブ 様　No.

★ ¥3,500-

但 施設見学代として

2023年 12月 20日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

静岡県富士宮市根原字[redacted]

合同会社富士山朝霧Biomass

職務執行者 川島芳[redacted]

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和5年12月22日

[redacted]

会派名　浜松市議会 市民クラブ

代表者名　斉藤晴明 [redacted]

(1)

行程表

日　程　：　令和5年12月20日(水)、21日(木)、22日(金)　【2泊3日】
場　所　：　東京都品川区、宇都宮市、東京都文京区、横浜市、富士宮市
出張者　：　斉藤晴明(会長)、鈴木真人(幹事長)、岩田邦泰(政調会長)、
　　北野谷富子、石津陽子、花井洋介、大城七瀬、以上市民クラブ7名
目　的　：　先進事例調査

日	行程・内容	会場
12/20 (水)	8:00　新幹線改札口 集合 ■浜松　5番線発 ｜　08:17-09:35［78分］ ｜　ひかり636号(N700系)(東京行)(指定席) ◇品川　5番線発［乗換/待ち14分］ ｜　09:49-09:52［3分］　JR京浜東北線(蒲田行) ◇大井町　1・2番線発［乗換/待ち10分］　140円 ｜　10:02-10:05［3分］　東急大井町線(溝の口行) ■戸越公園　徒歩移動［5分］ 10:30-12:00　エコルとごし ●環境学習と憩いの場について ・Nearly ZEBの認証について ・地域との連携、活動の実績について ■下神明　徒歩移動［7分］　昼　食 ｜　13:21-13:23［2分］東急大井町線　140円 ◇大井町　1番線発 ｜　13:32-13:47［15分］京浜東北線快速 ■東京 ｜　14:00-14:48［48分］ ｜　やまびこ141号(E2系)(仙台行)(指定席) ■宇都宮 チェックイン→予約番号：０３ＫＱ５Ｖ９Ｎ ○ホテル駐車場口（15:10 矢野タクシー2台予約済） ｜　タクシーにて移動 ○日環アリーナ栃木 16:00-17:30 宇都宮ブレックス(日環アリーナ栃木) ●スポーツによる街の活性化について ・地域を巻き込んだプロスポーツの運営について ・産業視点でのスポーツについて ・市のスポーツ部門としての関わり方について 19:25(TIPOFF)－ ●宇都宮ブレックス VS 千葉ジェッツ 試合観戦 夕　食　※観戦チケットは私費 ○日環アリーナ栃木　※タクシー予約 ｜　タクシーにてホテルへ ○ダイワロイネットホテル宇都宮	【集合：浜松駅改札口】 鈴木真人(幹事長) [redacted] 【エコルとごし】 品川区議会事務局 担当：吉田さん ✆03-5742-6810 【宿泊】 ダイワロイネットホテル宇都宮 宇都宮市東宿郷1-4-14 ✆028-610-0455 【日環アリーナ栃木】 ✆028-658-5900 【宇都宮ブレックス】 [redacted] ✆ [redacted] ✆ 【タクシー】 矢野タクシー ✆0120-210-555 (有)雀タクシー ✆028-653-1242

更新日時：12/13/2023 3:27 PM

12/21 （木）	朝　食　チェックアウト 徒歩にて **10:00-12:00　宇都宮市役所** **●LRT 事業について** ・LRT を軸とした地域交通政策について。 ・街中活性化施策について 徒歩にて　昼　食 ■宇都宮 ｜　12:59-13:48［49 分］ＪＲ新幹線やまびこ（東京行） ◇東京 ｜　14:04-14:12［8 分］東京メトロ丸の内線　180 円 ■後楽園 徒歩にて **14:30-16:00　文京区立礫川小学校** **●スポットバズーカ導入について** ・体育館へのスポットバズーカ導入を現地視察 ・導入の経緯、現在の使用状況など 徒歩にて ■春日　280 円　360 円 ｜　16:35-17:25[50 分]　都営三田線急行/東急目黒線急行 ｜　/東急新横浜線急行　※乗換不要 ■新横浜 チェックイン→予約番号：０３ＫＦ３ＹＥＹ 夕　食	【宇都宮市役所】 宇都市建設部 ＬＲＴ整備課協働広報室 担当：広報室長 安保さん ✆028-632-2278 【文京区礫川小学校】 文京区教育委員会 教育推進部学務課 施設担当副参事　宮原課長 学務課施設担当　谷津主任 文京区議会事務局 庶務係　井原さん 【宿泊】 ダイワロイネットホテル 新横浜 横浜市港北区新横浜 3-17-1 ✆045-473-4155
12/22 （金）	朝　食　チェックアウト 徒歩にて **9:15-10:30　横浜アリーナ** **●アリーナの運営とこれまでの変遷について** ・開業 34 年を迎え、改修を含む運営について ・高い稼働率(90%)を維持する取り組みについて 徒歩にて ■新横浜 ｜　10:45-11:34［49 分］こだま 717 号(N700S 系) ■新富士 ｜　12:00-13:00［60 分］ ｜※レンタカー1 台(ハイエース)にて移動　運転手：岩田/花井 ｜　車内で　昼　食 ■朝霧 **13:00-14:30　富士山朝霧 Biomass** **●バイオマスの取り組みについて** ・環境省モデル事業のバイオマスプラント施設について ・CO2 削減による地域循環の仕組みつくりについて	【横浜アリーナ】 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目 10 番地 総務部 [redacted]さん ✆045-474-4000 【トヨタレンタカー 新富士駅前店】 ✆0545-63-0100 予約 11:45～16:00 【富士山朝霧 Biomass】 静岡県富士宮市根原 115-1 担当：[redacted]さん ✆0544-21-3533

12/22 (金)	■朝霧 ｜　14:30-16:00［90 分］　　※ガソリン代は現金払い ｜※レンタカー1 台(ハイエース)にて移動　運転手：岩田/花井 ■新富士 ｜　16:08-16:46［38 分］こだま 735 号(N700 系)(名古屋行) ■浜松　　6 番線着 ～お疲れ様でした～	【三菱商事エネルギー富士駅南 SS】 富士市横割 1-2-20 ✆0545-61-1107

(7)

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和5年12月20日(水)、21日(木)、22日(金)　【2泊3日】
出張先 (目的)	12月20日 東京都品川区/栃木県宇都宮市 12月21日 栃木県宇都宮市/東京都文京区 12月22日 神奈川県横浜市/静岡県富士宮市 (会派行政視察:先進事例調査)
出張者氏名	斉藤晴明　鈴木真人　岩田邦泰　北野谷富子 石津陽子　花井洋介　大城七瀬

旅　費　額　内　訳

項　目	金額	備考
交通費	242,723 円	詳細は下記の通り (私鉄、㈱JTB、タクシー代、ガソリン代)
日　当	31,500 円	@　1,500 円×　7　人×　3　日
宿泊費	207,200 円	@ 14,800 円×　7　人×　2　泊
合　計	481,423 円	

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
		¥	4	8	1	4	2	3

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和 6 年 3 月 31 日

浜松市議会

会派名　浜松市議会 市民クラブ

代表者　斉藤晴明 [redacted]

〈詳細〉

私鉄　7,700 円・・・Ⓐ

行程表の私鉄分一人当たり1,100×7名=7,700円

㈱JTB　218,050 円・・・Ⓑ

JR切符代　27,960×7名=195,720円

レンタカー代　21,230円

手配料　1,100円

矢野自動車㈱
(タクシー代)　15,200 円・・・Ⓒ

ホテル→日環アリーナ栃木　2台　3,500+3,400=6,900円

日環アリーナ栃木→ホテル　2台　4,200+4,100=8,300円

㈱トヨタレンタリース静岡　1,773 円・・・Ⓓ

返却時のメーターでガソリン代精算

行程表 ⑦ (Ⓐ)

日　程 ： 令和5年12月20日(水)、21日(木)、22日(金)　【2泊3日】
場　所 ： 東京都品川区、宇都宮市、東京都文京区、横浜市、富士宮市
出張者 ： 斉藤晴明(会長)、鈴木真人(幹事長)、岩田邦泰(政調会長)、
　　北野谷富子、石津陽子、花井洋介、大城七瀬、以上市民クラブ7名
目　的 ： 先進事例調査

日	行程・内容	会場
12/20 (水)	8:00　新幹線改札口 集合 ■浜松　5番線発 ｜　08:17-09:35［78分］ ｜　ひかり 636 号(N700 系)(東京行)(指定席) ◇品川　5番線発［乗換/待ち14分］ ｜　09:49-09:52［3分］　JR 京浜東北線(蒲田行) ◇大井町　1・2番線発［乗換/待ち10分］　140円 Ⓐ ｜　10:02-10:05［3分］　東急大井町線(溝の口行) ■戸越公園　徒歩移動［5分］	【集合：浜松駅改札口】 鈴木真人(幹事長) [redacted]
①	10:30-12:00　エコルとごし ●環境学習と憩いの場について ・Nearly ZEB の認証について ・地域との連携、活動の実績について	【エコルとごし】 品川区議会事務局 担当：吉田さん ✆03-5742-6810
	■下神明　徒歩移動［7分］　昼　食 ｜　13:21-13:23［2分］東急大井町線　140円 Ⓐ ◇大井町　1番線発 ｜　13:32-13:47［15分］京浜東北線快速 ■東京 ｜　14:00-14:48［48分］ ｜　やまびこ 141 号(E2 系)(仙台行)(指定席) ■宇都宮 チェックイン→予約番号：03KQ5V9N ○ホテル駐車場口（15:10 矢野タクシー2台予約済） ｜　タクシーにて移動 ○日環アリーナ栃木	【宿泊】 ダイワロイネットホテル 宇都宮 宇都宮市東宿郷 1-4-14 ✆028-610-0455 【日環アリーナ栃木】 ✆028-658-5900
②	16:00-17:30 宇都宮ブレックス(日環アリーナ栃木) ●スポーツによる街の活性化について ・地域を巻き込んだプロスポーツの運営について ・産業視点でのスポーツについて ・市のスポーツ部門としての関わり方について 19:25(TIPOFF)－ ●宇都宮ブレックス VS 千葉ジェッツ 試合観戦 夕　食　※観戦チケットは私費	【宇都宮ブレックス】 [redacted] ✆ [redacted] ✆
	○日環アリーナ栃木　※タクシー予約 ｜　タクシーにてホテルへ ○ダイワロイネットホテル宇都宮	【タクシー】 矢野タクシー ✆0120-210-555 南雀タクシー ✆028-653-1242

更新日時：12/13/2023 3:27 PM

12/21
(木)

朝　食　チェックアウト
徒歩にて

③
10:00-12:00　宇都宮市役所
●LRT 事業について
・LRT を軸とした地域交通政策について。
・街中活性化施策について

【宇都宮市役所】
宇都市建設部
ＬＲＴ整備課協働広報室
担当：広報室長
　　安保さん
✆028-632-2278

徒歩にて　昼　食
■宇都宮
｜　12:59-13:48［49 分］ＪＲ新幹線やまびこ(東京行)
◇東京
｜　14:04-14:12［8 分］東京メトロ丸の内線　180 円 (A)
■後楽園
徒歩にて

④
14:30-16:00　文京区立礫川小学校
●スポットバズーカ導入について
・体育館へのスポットバズーカ導入を現地視察
・導入の経緯、現在の使用状況など

【文京区礫川小学校】
文京区教育委員会
教育推進部学務課
施設担当副参事　宮原課長
学務課施設担当　谷津主任
文京区議会事務局
庶務係　井原さん

徒歩にて
■春日　280 円 (A)　360 円 (A)
｜　16:35-17:25[50 分]　都営三田線急行/東急目黒線急行
｜　/東急新横浜線急行　※乗換不要
■新横浜

チェックイン→予約番号：０３ＫＦ３ＹＥＹ

【宿泊】
ダイワロイネットホテル
新横浜
横浜市港北区新横浜
3-17-1
✆045-473-4155

夕　食

12/22
(金)

朝　食　チェックアウト
徒歩にて

⑤
9:15-10:30　横浜アリーナ
●アリーナの運営とこれまでの変遷について
・開業 34 年を迎え、改修を含む運営について
・高い稼働率(90%)を維持する取り組みについて

【横浜アリーナ】
神奈川県横浜市港北区新
横浜三丁目 10 番地
総務部 [redacted]
✆045-474-4000

徒歩にて
■新横浜
｜　10:45-11:34［49 分］こだま 717 号(N700S 系)
■新富士
｜　12:00-13:00［60 分］
｜※レンタカー1 台(ハイエース)にて移動　運転手：岩田/花井
｜　車内で　昼　食
■朝霧

【トヨタレンタカー
　新富士駅前店】
✆0545-63-0100
予約 11:45～16:00

⑥
13:00-14:30　富士山朝霧 Biomass
●バイオマスの取り組みについて
・環境省モデル事業のバイオマスプラント施設について
・CO2 削減による地域循環の仕組みつくりについて

【富士山朝霧 Biomass】
静岡県富士宮市根原
115-1
担当：[redacted]
✆0544-21-3533

12/22 (金)	■朝霧 ｜　14:30-16:00［90 分］　※ガソリン代は現金払い ｜※レンタカー1 台(ハイエース)にて移動　運転手：岩田/花井 ■新富士 ｜　16:08-16:46［38 分］こだま 735 号(N700 系)(名古屋行) ■浜松　6 番線着 ～お疲れ様でした～	【三菱商事エネルギー富士駅南 SS】 富士市横割 1-2-20 ✆0545-61-1107

(17)　(B)

株式会社　ＪＴＢ

登録番号 [redacted]

領　収　証

通　番	[redacted]
領収証番号	
発　行　日	2023年12月18日

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

下記の金額正に領収いたしました

￥２１８，０５０ －

但し 12月20日 国内旅行ご旅行代金として（総合旅行ＳＴ）

ご入金内訳（ 今回のご入金額 ）

日　付	種　　別	金　　額
2023/12/18	現　　金	¥218,050
	合　計　金　額	¥218,050

浜松支店
〒430-0934　静岡県浜松市中区千歳町７０番地－１
ｆｕｎビルディング１階

TEL：053-454-6981

[redacted]

印紙税申告納付につき品川税務署承認済

作成地：東京都品川区東品川２－３－１１

領収個所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

1/2

(7) (B)

株式会社　ＪＴＢ

登録番号 [redacted]

内訳明細書

通　番	[redacted]
領収証番号	
発　行　日	2023年12月18日

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

※ 軽減税率対象

ご利用日	摘　要		金　額	消費税
2023/12/20	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	57,680	10 %
2023/12/20	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	19,880	10 %
2023/12/20	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	13,860	10 %
2023/12/21	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	33,740	10 %
2023/12/22	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	35,280	10 %
2023/12/22	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	35,280	10 %
2023/12/22	国内クーポン券	レンタカークーポン	21,230	10 %
2023/12/22	旅行お取扱料金	お取扱料金	1,100	10 %
	ご請求額 合計		218,050	（①）
	うち消費税			19,822
		（　10%対象	218,050	19,822）
	ポイント等充当分			
	小計		0	（②）
	差引ご精算額		218,050	（①－②）

以下、余白

浜松支店
〒430-0934　静岡県浜松市中区千歳町７０番地－１
ｆｕｎビルディング１階
TEL：053-454-6981

2/2

(7) (B)

株式会社　ＪＴＢ

納品票

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

浜松支店
TEL：053-454-6981
2023年12月18日

[redacted]

12月20日ご出発　　お申込人数　7人様（大　7人 小　人）

商品区分	お取扱額（単位:円）	摘要
国内企画商品		
宿泊券		
航空券		
ＪＲ券	195,720	
国内クーポン券	21,230	
海外企画商品		
海外航空券		
海外地上費		
海外パス類		
外貨		
保険料		
その他		
海外空港税等		
国内空港等施設使用料		
クーポン類計	216,950	
旅行業務取扱料金	1,100	
通信費・査証料		
取消料		
変更取消手数料		
お立替金		
値引・その他		
合計	218,050	
お申込お預り金		
支払手数料		
差引ご請求額	218,050	

毎度ご用命をいただきありがとうございます。本日お届けいたしましたクーポン類は
上記のとおりでございます。何とぞご査収ください。
次の機会にもぜひ当店をご利用くださいますようお願い申し上げます。

振込先

浜松磐田信用金庫
伝馬町支店
普通預金 2008831
㈱ＪＴＢ

入金予定　12月18日

[redacted]

振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。

納品書

(7) (B)

株式会社　ＪＴＢ

請求書

[redacted]

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

浜松支店
TEL：053-454-6981
2023年12月18日

[redacted]

12月20日ご出発　　お申込人数　7人様（大　7人 小　人）

商品区分	お取扱額（単位:円）	摘要
国内企画商品		
宿泊券		
航空券		
ＪＲ券	195,720	
国内クーポン券	21,230	
海外企画商品		
海外航空券		
海外地上費		
海外パス類		
外貨		
保険料		
その他		
海外空港税等		
国内空港等施設使用料		
クーポン類計	216,950	
旅行業務取扱料金	1,100	
通信費・査証料		
取消料		
変更取消手数料		
お立替金		
値引・その他		
合計	218,050	
お申込お預り金		
支払手数料		
差引ご請求額	218,050	

上記の通りご請求申し上げます。
下記の振込先へ入金予定日までにお振込み頂くようお願い申し上げます。

振込先

浜松磐田信用金庫
伝馬町支店
普通預金 2008831
㈱ＪＴＢ

入金予定　12月18日

[redacted]

振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。

請求書
1/ 2

(ア) (B)

株式会社　ＪＴＢ

請求書(明細書)

登録番号 [redacted]

浜松市議会　市民ｸﾗﾌﾞ　様

浜松支店
TEL：053-454-6981
2023年12月18日

[redacted]

12月20日ご出発　　お申込人数　7人様（大　7人 小　人）

※ 軽減税率対象

ご利用日	摘　要		金　額	消費税
2023/12/20	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	57,680	10 %
2023/12/20	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	19,880	10 %
2023/12/20	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	13,860	10 %
2023/12/21	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	33,740	10 %
2023/12/22	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	35,280	10 %
2023/12/22	Ｊ　Ｒ　券	ＪＲ普通券	35,280	10 %
2023/12/22	国内クーポン券	レンタカークーポン	21,230	10 %
2023/12/22	旅行お取扱料金	お取扱料金	1,100	10
	合計		218,050	
	うち消費税			19,822
		（　10%対象	218,050	19,822）

以下、余白

請求書
2/ 2

JTB
感動のそばに、いつも。

ＪＴＢレンタカー確認票 (写)

発行日	2023/12/14
取扱店	浜松支店 23
予約番号	[redacted]

トヨタレンタカー(41421)

下記内容にてサービス提供をお願いいたします。

お客様名 [redacted] 7名
配車日時 2023年12月22日 11時50分
配車場所 新富士駅前店 電話番号 0545-63-0100
返車日時 2023年12月22日 16時00分
返車場所 新富士駅前店 電話番号 0545-63-0100
車種クラス WC 車名 ハイエースグランドキャビン
ご料金 ￥２１,２３０ （税込） マイドライブ
内訳
基本 ￥19,580 × 1台
オプション ￥1,650 × 1台
オプション
スノータイヤ × 1
禁煙車
JTB浜松支店 [redacted]

係員使用欄（ ００ＤＶ８８ ）
□クレジットカード □その他

ご案内

・この確認票は、ご利用時に営業所にお渡しください。
・この確認票は、記載されている内容に限り有効です。
・この確認票の記載内容に訂正があるものについては無効となる場合があります。
・この確認票を紛失、盗難等が発生した場合は、取扱販売店にご連絡ください。
●内容の変更・取消について
・万一現地にて不乗の場合は、運輸機関より不乗証明書を収受し、当確認票と併せて取扱販売店までお持ちください。
・変更・取消または払戻しの場合は、取扱販売店までお申し出ください。なお、その際に取消料の他、当社所定の変更・取消手続料金を申し受けます。
・払戻しはご利用日より１カ月以内に、確認票に記載の取扱販売店にて承ります。その際、この確認票が必要となりますので、必ずお持ちください。
●運輸機関ご担当者殿
・お客様ご不乗の場合は、当確認票に不乗証明書を添付の上、お客様にご返却ください。

不乗証明 添付欄

取扱販売店記入欄

店舗詳細

店舗案内
店舗検索
新店・移転・リニューアル情報
全国のトヨタレンタリース店

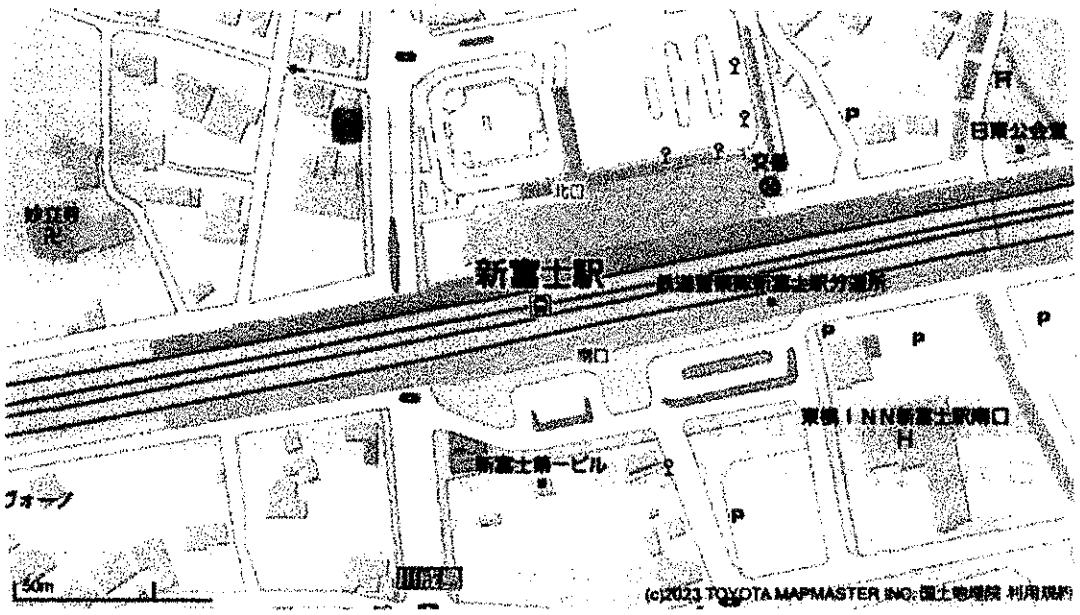
[redacted]

（しんふじえきまえ）

住所	〒416-0939 富士市川成島650-3 JR新富士駅北口左正面、徒歩1分
電話番号	0545-63-0100
FAX番号	0545-63-5405
マップコード	72199654*13
営業時間 /休業日	8:00～20:00(1/1～12/31) 休業日：なし

サービス情報

ワンウェイ	出発：○ 返却：○ 県内外共に可能
ETCカード貸出	○
バリアフリー	○
送迎	なし
配車	なし
引き取り	なし
セルフチェックインサービス	なし



＜サービス情報について＞ ※各店舗のサービス実施可否については、上記に記載しております

(ア) (イ)

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月22日まで有効

浜　松 → 品　川（都区内）
12月20日（ 8：17発）（ 9:35着） C10
ひかり 636号 全席禁煙 11号車 6番E席
¥8,240 内訳：乗4,510・特3,730

券面の都区市内各駅下車前途無効

2023.12.-6 ㊐浜松支店 （3－タ） 01610105
12190 240SUJ 01 2385 005

63023-344

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月22日まで有効

浜　松 → 品　川（都区内）
12月20日（ 8：17発）（ 9:35着） C10
ひかり 636号 全席禁煙 11号車 6番A席
¥8,240 内訳：乗4,510・特3,730

券面の都区市内各駅下車前途無効

2023.12.-6 ㊐浜松支店 （3－タ） 01610101
12186 240SUJ 01 2385 001

63023-340

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月22日まで有効

浜　松 → 品　川（都区内）
12月20日（ 8：17発）（ 9:35着） C10
ひかり 636号 全席禁煙 11号車 7番D席
¥8,240 内訳：乗4,510・特3,730

券面の都区市内各駅下車前途無効

2023.12.-6 ㊐浜松支店 （3－タ） 01610106
12191 240SUJ 01 2385 006

63023-345

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月22日まで有効

浜　松 → 品　川（都区内）
12月20日（ 8：17発）（ 9:35着） C10
ひかり 636号 全席禁煙 11号車 6番B席
¥8,240 内訳：乗4,510・特3,730

券面の都区市内各駅下車前途無効

2023.12.-6 ㊐浜松支店 （3－タ） 01610102
12187 240SUJ 01 2385 002

63023-341

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月22日まで有効

浜　松 → 品　川（都区内）
12月20日（ 8：17発）（ 9:35着） C10
ひかり 636号 全席禁煙 11号車 7番E席
¥8,240 内訳：乗4,510・特3,730

券面の都区市内各駅下車前途無効

2023.12.-6 ㊐浜松支店 （3－タ） 01610107
12192 240SUJ 01 2385 007

63023-346

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月22日まで有効

浜　松 → 品　川（都区内）
12月20日（ 8：17発）（ 9:35着） C10
ひかり 636号 全席禁煙 11号車 6番C席
¥8,240 内訳：乗4,510・特3,730

券面の都区市内各駅下車前途無効

2023.12.-6 ㊐浜松支店 （3－タ） 01610103
12188 240SUJ 01 2385 003

63023-342

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月22日まで有効

浜　松 → 品　川（都区内）
12月20日（ 8：17発）（ 9:35着） C10
ひかり 636号 全席禁煙 11号車 6番D席
¥8,240 内訳：乗4,510・特3,730

券面の都区市内各駅下車前途無効

2023.12.-6 ㊐浜松支店 （3－タ） 01610104
12189 240SUJ 01 2385 004

63023-343

(7)(6)

乗車券 (幹)
□□□□-·····
大井町 → 宇都宮
経由:東海道・東京・新幹線・宇都宮
12月20日から12月21日まで有効 ¥1,980
63023-358
2023.12.-6 ㊞浜松支店発行
01676105 (3-タ) C61
12204 G8ASUJ 01 2385 005

乗車券 (幹)
□□□□-·····
大井町 → 宇都宮
経由:東海道・東京・新幹線・宇都宮
12月20日から12月21日まで有効 ¥1,980
63023-354
2023.12.-6 ㊞浜松支店発行
01676101 (3-タ) C61
12200 G8ASUJ 01 2385 001

乗車券 (幹)
□□□□-·····
大井町 → 宇都宮
経由:東海道・東京・新幹線・宇都宮
12月20日から12月21日まで有効 ¥1,980
63023-359
2023.12.-6 ㊞浜松支店発行
01676106 (3-タ) C61
12205 G8ASUJ 01 2385 006

乗車券 (幹)
□□□□-·····
大井町 → 宇都宮
経由:東海道・東京・新幹線・宇都宮
12月20日から12月21日まで有効 ¥1,980
63023-355
2023.12.-6 ㊞浜松支店発行
01676102 (3-タ) C61
12201 G8ASUJ 01 2385 002

乗車券 (幹)
□□□□-·····
大井町 → 宇都宮
経由:東海道・東京・新幹線・宇都宮
12月20日から12月21日まで有効 ¥1,980
63023-360
2023.12.-6 ㊞浜松支店発行
01676107 (3-タ) C61
12206 G8ASUJ 01 2385 007

乗車券 (幹)
□□□□-·····
大井町 → 宇都宮
経由:東海道・東京・新幹線・宇都宮
12月20日から12月21日まで有効 ¥1,980
63023-356
2023.12.-6 ㊞浜松支店発行
01676103 (3-タ) C61
12202 G8ASUJ 01 2385 003

乗車券 (幹)
□□□□-·····
大井町 → 宇都宮
経由:東海道・東京・新幹線・宇都宮
12月20日から12月21日まで有効 ¥1,980
63023-357
2023.12.-6 ㊞浜松支店発行
01676104 (3-タ) C61
12203 G8ASUJ 01 2385 004

(17)(B)

新幹線特急券

東京 → 宇都宮
12月20日（14：00発）（14:48着） C21
やまびこ 141号 6号車 5番E席
¥2,840

2023.12.-6㊌浜松支店 (3-タ) 01664405
12197 P7ASUJ 01 2385 005

63023-351

新幹線特急券

東京 → 宇都宮
12月20日（14：00発）（14:48着） C21
やまびこ 141号 6号車 5番A席
¥2,840

2023.12.-6㊌浜松支店 (3-タ) 01664401
12193 P7ASUJ 01 2385 001

63023-347

新幹線特急券

東京 → 宇都宮
12月20日（14：00発）（14:48着） C21
やまびこ 141号 6号車 6番D席
¥2,840

2023.12.-6㊌浜松支店 (3-タ) 01664406
12198 P7ASUJ 01 2385 006

63023-352

新幹線特急券

東京 → 宇都宮
12月20日（14：00発）（14:48着） C21
やまびこ 141号 6号車 5番B席
¥2,840

2023.12.-6㊌浜松支店 (3-タ) 01664402
12194 P7ASUJ 01 2385 002

63023-348

新幹線特急券

東京 → 宇都宮
12月20日（14：00発）（14:48着） C21
やまびこ 141号 6号車 6番E席
¥2,840

2023.12.-6㊌浜松支店 (3-タ) 01664407
12199 P7ASUJ 01 2385 007

63023-353

新幹線特急券

東京 → 宇都宮
12月20日（14：00発）（14:48着） C21
やまびこ 141号 6号車 5番C席
¥2,840

2023.12.-6㊌浜松支店 (3-タ) 01664403
12195 P7ASUJ 01 2385 003

63023-349

新幹線特急券

東京 → 宇都宮
12月20日（14：00発）（14:48着） C21
やまびこ 141号 6号車 5番D席
¥2,840

2023.12.-6㊌浜松支店 (3-タ) 01664404
12196 P7ASUJ 01 2385 004

63023-350

(1) (2)

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
乗車券12月22日まで有効

宇　都　宮 → 東　京（山手線内）
12月21日（12：59発）（13:48着） C65
やまびこ 138号 6号車 6番A席
¥4,820 内訳：乗1,980・特2,840

山手線内各駅下車前途無効

2023.12.-6㊍浜松支店 （3－タ） 01770601
12214 GOASUJ 01 2385 001

63023-368

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
乗車券12月22日まで有効

宇　都　宮 → 東　京（山手線内）
12月21日（12：59発）（13:48着） C65
やまびこ 138号 6号車 6番B席
¥4,820 内訳：乗1,980・特2,840

山手線内各駅下車前途無効

2023.12.-6㊍浜松支店 （3－タ） 01770602
12215 GOASUJ 01 2385 002

63023-369

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
乗車券12月22日まで有効

宇　都　宮 → 東　京（山手線内）
12月21日（12：59発）（13:48着） C65
やまびこ 138号 6号車 6番C席
¥4,820 内訳：乗1,980・特2,840

山手線内各駅下車前途無効

2023.12.-6㊍浜松支店 （3－タ） 01770603
12216 GOASUJ 01 2385 003

63023-370

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
乗車券12月22日まで有効

宇　都　宮 → 東　京（山手線内）
12月21日（12：59発）（13:48着） C65
やまびこ 138号 6号車 6番D席
¥4,820 内訳：乗1,980・特2,840

山手線内各駅下車前途無効

2023.12.-6㊍浜松支店 （3－タ） 01770604
12217 GOASUJ 01 2385 004

63023-371

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
乗車券12月22日まで有効

宇　都　宮 → 東　京（山手線内）
12月21日（12：59発）（13:48着） C65
やまびこ 138号 6号車 7番D席
¥4,820 内訳：乗1,980・特2,840

山手線内各駅下車前途無効

2023.12.-6㊍浜松支店 （3－タ） 01770606
12219 GOASUJ 01 2385 006

63023-373

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
乗車券12月22日まで有効

宇　都　宮 → 東　京（山手線内）
12月21日（12：59発）（13:48着） C65
やまびこ 138号 6号車 7番E席
¥4,820 内訳：乗1,980・特2,840

山手線内各駅下車前途無効

2023.12.-6㊍浜松支店 （3－タ） 01770607
12220 GOASUJ 01 2385 007

63023-374

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
乗車券12月22日まで有効

宇　都　宮 → 東　京（山手線内）
12月21日（12：59発）（13:48着） C65
やまびこ 138号 6号車 6番E席
¥4,820 内訳：乗1,980・特2,840

山手線内各駅下車前途無効

2023.12.-6㊍浜松支店 （3－タ） 01770605
12218 GOASUJ 01 2385 005

63023-372

(7)(8)

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月23日まで有効

新　横　浜　→　(東)新富士
12月22日（10:45発）（11:34着）　C14
こだま　717号　全席禁煙　12号車15番E席
¥5,040　内訳：乗1,980・特3,060

63023-379

2023.12.-6㊐浜松支店　(3-　)　01855005
12225 UJASUJ　01　2385 005

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月23日まで有効

新　横　浜　→　(東)新富士
12月22日（10:45発）（11:34着）　C14
こだま　717号　全席禁煙　12号車15番A席
¥5,040　内訳：乗1,980・特3,060

63023-375

2023.12.-6㊐浜松支店　(3-　)　01855001
12221 UJASUJ　01　2385 001

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月23日まで有効

新　横　浜　→　(東)新富士
12月22日（10:45発）（11:34着）　C14
こだま　717号　全席禁煙　12号車16番D席
¥5,040　内訳：乗1,980・特3,060

63023-380

2023.12.-6㊐浜松支店　(3-　)　01855006
12226 UJASUJ　01　2385 006

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月23日まで有効

新　横　浜　→　(東)新富士
12月22日（10:45発）（11:34着）　C14
こだま　717号　全席禁煙　12号車15番B席
¥5,040　内訳：乗1,980・特3,060

63023-376

2023.12.-6㊐浜松支店　(3-　)　01855002
12222 UJASUJ　01　2385 002

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月23日まで有効

新　横　浜　→　(東)新富士
12月22日（10:45発）（11:34着）　C14
こだま　717号　全席禁煙　12号車16番E席
¥5,040　内訳：乗1,980・特3,060

63023-381

2023.12.-6㊐浜松支店　(3-　)　01855007
12227 UJASUJ　01　2385 007

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月23日まで有効

新　横　浜　→　(東)新富士
12月22日（10:45発）（11:34着）　C14
こだま　717号　全席禁煙　12号車15番C席
¥5,040　内訳：乗1,980・特3,060

63023-377

2023.12.-6㊐浜松支店　(3-　)　01855003
12223 UJASUJ　01　2385 003

乗車券・新幹線特急券 ＊＊＊＊＊＊＊
■■・・・・乗車券12月23日まで有効

新　横　浜　→　(東)新富士
12月22日（10:45発）（11:34着）　C14
こだま　717号　全席禁煙　12号車15番D席
¥5,040　内訳：乗1,980・特3,060

63023-378

2023.12.-6㊐浜松支店　(3-　)　01855004
12224 UJASUJ　01　2385 004

(17B)

乗車券・新幹線特急券 *******
乗車券12月23日まで有効
(東)新富士 → 浜 松
12月22日 (16:08発) (16:46着) C26
こだま 735号 全席禁煙 12号車14番E席
¥5,040 内訳：乗1,980・特3,060
63023-386
2023.12.-6@浜松支店 (3-) 01866305
12232 MKASUJ 01 2385 005

乗車券・新幹線特急券 *******
乗車券12月23日まで有効
(東)新富士 → 浜 松
12月22日 (16:08発) (16:46着) C26
こだま 735号 全席禁煙 12号車14番A席
¥5,040 内訳：乗1,980・特3,060
63023-382
2023.12.-6@浜松支店 (3-) 01866301
12228 MKASUJ 01 2385 001

乗車券・新幹線特急券 *******
乗車券12月23日まで有効
(東)新富士 → 浜 松
12月22日 (16:08発) (16:46着) C26
こだま 735号 全席禁煙 12号車15番D席
¥5,040 内訳：乗1,980・特3,060
63023-387
2023.12.-6@浜松支店 (3-) 01866306
12233 MKASUJ 01 2385 006

乗車券・新幹線特急券 *******
乗車券12月23日まで有効
(東)新富士 → 浜 松
12月22日 (16:08発) (16:46着) C26
こだま 735号 全席禁煙 12号車14番B席
¥5,040 内訳：乗1,980・特3,060
3023-383
2023.12.-6@浜松支店 (3-) 01866302
12229 MKASUJ 01 2385 002

乗車券・新幹線特急券 *******
乗車券12月23日まで有効
(東)新富士 → 浜 松
12月22日 (16:08発) (16:46着) C26
こだま 735号 全席禁煙 12号車15番E席
¥5,040 内訳：乗1,980・特3,060
63023-388
2023.12.-6@浜松支店 (3-) 01866307
12234 MKASUJ 01 2385 007

乗車券・新幹線特急券 *******
乗車券12月23日まで有効
(東)新富士 → 浜 松
12月22日 (16:08発) (16:46着) C26
こだま 735号 全席禁煙 12号車14番C席
¥5,040 内訳：乗1,980・特3,060
63023-384
2023.12.-6@浜松支店 (3-) 01866303
12230 MKASUJ 01 2385 003

乗車券・新幹線特急券 *******
乗車券12月23日まで有効
(東)新富士 → 浜 松
12月22日 (16:08発) (16:46着) C26
こだま 735号 全席禁煙 12号車14番D席
¥5,040 内訳：乗1,980・特3,060
63023-385
2023.12.-6@浜松支店 (3-) 01866304
12231 MKASUJ 01 2385 004

⑦
©

（ホテル → 日環アリーナ栃木）

領　収　書
No. 1070
日付　2023年12月20日　15:40
車番　002031　000
メータ運賃　¥3,500-
合計　¥3,500-
内消費税等　¥318-
消費税率　10%
上記の通り領収致しました

矢野自動車㈱
YANO TAXI 宇都宮市西川田町1004-13
TEL：028-658-7711
登録番号：T9060001004507
消費税率　10%

領　収　書
No. 0973
日付　2023年12月20日　15:40
車番　002037　000
メータ運賃　¥3,400
合計　¥3,400-
内消費税等　¥309
消費税率　10%
上記の通り領収致しました

矢野自動車㈱
YANO TAXI 宇都宮市西川田町1004-13
TEL：028-658-7711
登録番号：T9060001004507
消費税率　10%

領　収　書
No. 1153
日付　2023年12月20日　21:53
車番　002068　000
メータ運賃　¥4,200-
合計　¥4,200-
内消費税等　¥381-
消費税率　10%
上記の通り領収致しました

矢野自動車㈱
YANO TAXI 宇都宮市西川田町1004-13
TEL：028-658-7711
登録番号：T9060001004507
消費税率　10%

領　収　書
No. 1228
日付　2023年12月20日　21:53
車番　002003　000
メータ運賃　¥4,100-
合計　¥4,100-
内消費税等　¥372-
消費税率　10%
上記の通り領収致しました

矢野自動車㈱
YANO TAXI 宇都宮市西川田町1004-13
TEL：028-658-7711
登録番号：T9060001004507
消費税率　10%

（日環アリーナ栃木 → ホテル）

貸渡料金精算明細書（兼 ご請求書） Rental Agreement お客様控

RA610R

貸渡人 株式会社トヨタレンタリース静岡
新富士駅前店
富士市川成島650-3 電話番号0545-63-0100

発行年月日：令和 5年12月22日
貸渡Ｎｏ [redacted]

借受人 名称 [redacted]
住所

<お貸しする車両>
貸渡車両 ハイエースGC 燃料 ガソリン
登録Ｎｏ静岡 300わ2789

料金クラス Ｗ４－Ｋ 車両クラス Ｗ４－Ｋ

<ご利用内容>

	予定貸渡	貸渡	メーター(Km)
着	12月22日16時00分	12月22日15時50分	58,042
発	12月22日11時50分	12月22日11時50分	57,976
利用分	0日 4時間10分	0日 4時間00分	66

料金種別 その他 料金割引率 0%

添付品

乗車人数 7名
返却営業店舗新富士駅前 0545-63-0100 返却府県 県内

運転者氏名 花 井 洋 介 様

旅行代理店商品につき、料金明細は非表示にさせていただいております。
レンタカー店舗でお支払いされたご料金（オプション・燃料代・ETC代等）は下記に記載がございますので、ご確認をお願いいたします。

株式会社 トヨタレンタリース静岡
登録番号：T3080001003792

今回ご利用額	1,773円		
10%対象	1,773円	内消費税	161円

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター
0800-7000-111 無料
http://rent.toyota.co.jp

ご請求金額内訳		
支払	現金	1,773

領収書

領収書Ｎｏ 0138628
令和 5年12月22日

浜松市議会 市民クラブ 様 Receipt

領収金額 1,773 円
（税抜金額 1,612円）

現金・小切手	1,773 円
クレジット	0 円
交通系ＩＣ	0 円

収入印紙

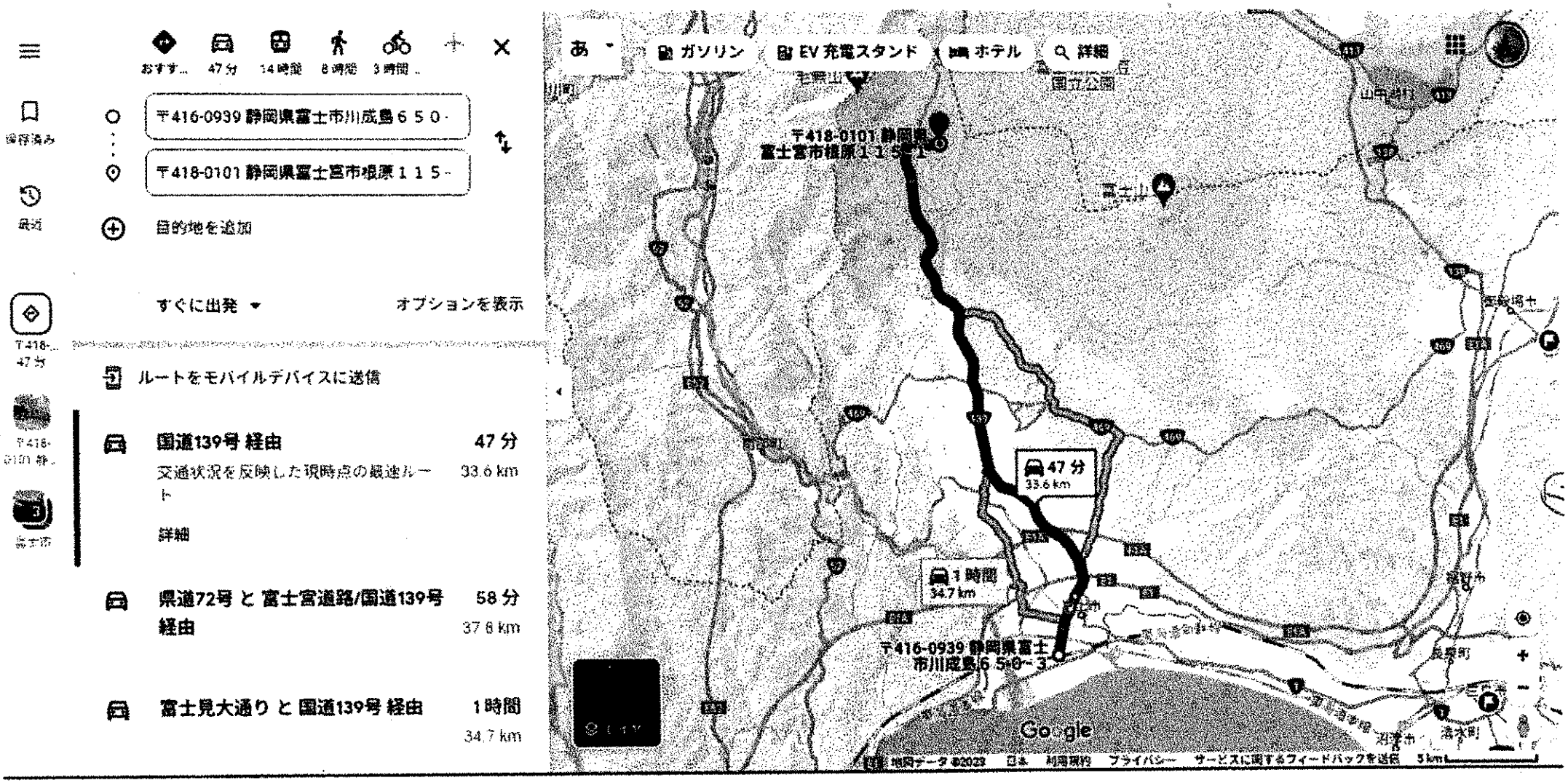
トヨタレンタカーをご利用いただき、誠に有り難うございます。
ご利用料金として上記金額を正に領収いたしました。
（なお、扱者印無きもの、又は金額訂正したものは無効です）

営業店舗 新富士駅前
住 所 富士市川成島650-3
電話番号 0545-63-0100
株式会社トヨタレンタリース静岡
本社 静岡県静岡市[redacted]２－７４

扱者印

Toyota Rent-a-Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt, please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center.
Thank you for renting from Toyota and Hertz.

富士山朝霧 Biomass



富士宮市根原 115-1　　☎0544-21-3533

(7)

令和 6 年 3 月 31 日

会派名　　浜松市議会　市民クラブ
代表者名　会長　斉藤晴明 様

報　告　書

出張年月日	令和5年12月20日（水）～22日（金）
出　張　先	12月20日　東京都品川区/栃木県宇都宮市 12月21日　栃木県宇都宮市/東京都文京区 12月22日　神奈川県横浜市/静岡県富士宮市
出張の理由	先進事例調査（調査項目は視察行程表を参照）
出　張　者 氏　名　印	斉藤晴明 鈴木真人 岩田邦泰 北野谷富子 石津陽子 花井洋介 大城七瀬

（出張の顛末）

別紙のとおり

（備考）

(7)

会派視察報告書

浜松市議会　市民クラブ

2023年12月18日

訪問先　品川区　エコルとごし



訪問先　宇都宮市　日環アリーナ栃木



2023年12月19日

訪問先　宇都宮市役所　LRT試乗

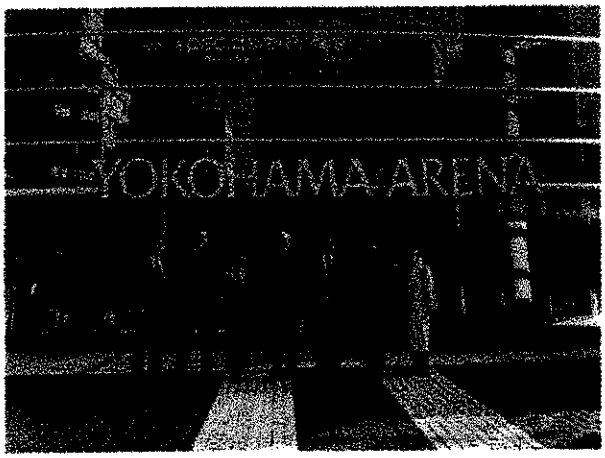


訪問先　文京区　礫川小学校



2023年12月20日

訪問先　横浜市　横浜アリーナ



訪問先　富士山朝霧バイオマス



(7)

2024/1/29.

視察報告書(令和５年12月20日～22日)

斉藤　晴明

① 環境学習と憩いの場について(東京都品川区エコルとごし)

12月20日10時30分～12時00分

「エコルとごし」は環境を学習する交流施設として、令和4年5月に開館した。

この施設の第一の特徴は、ZEB の4ランクのうちのエネルギー削減率75％以上となる上位2番目の NearlyZEB を認証取得している。

具体的な取組として、「LED 照明」「約3m の深い庇を設け、夏場における直射日光を軽減」「太陽光発電設備」「蓄電池」「室内環境とエネルギー性能の最適化を図るための管理システム」「地中100mまで管を6か所敷設して、地中熱を利用」「雨水を地下水槽に貯留し、トイレの洗浄水に使用」など多岐にわたり省エネ、創エネを駆使して、環境負荷低減を図っている。

その他、壁全面を使った大型映像で、都市と自然のバランスやいきものとのふれあいを体感する「バランスプラネット」「いきものタッチ」、1秒・1日・1年・10年といった時間をキーワードに身近な視点で様々な体験ができる「トイカケのジカン」、みらいへのメッセージを自由に表現できる「ミライのタネ」、自然豊かな公園との一体感を感じられる「コミュニティラウンジ」など、区民が環境問題を考え・体感しながら憩いの場所としての施設である。

本市も民間施設のZEBを推進するため補助金も含め推進しているが、公共施設は現時点では無いのが現状である。

そこで、本市においても来年度以降、今後、すべての公共施設の新設・大規模改修においてZEB認証が実現できるよう推進していく必要がある。

そこで来年度以降、公共施設の新設・大規模改修において可能性を探っていく。

② スポーツによる街の活性化について(宇都宮ブレックス・日環アリーナ栃木)

12月20日16時00分～17時30分

日環アリーナ栃木は、栃木県のスポーツの拠点である陸上競技場・武道館・野球場・ラグビー場・サッカー場などを設けている栃木県総合運動公園の一角にあり、令和3年4月より供用を開始しPFI事業で総工費は約210億円である。

アリーナ栃木は、メインとサブがありメインは最大約5，000人を収容可能で、うち可動席は約2，000席、駐車場は公園全体で約3，000台収容可能であるが、試合のある日は利用できないため周辺の有料駐車場を利用することになる。

施設はJR宇都宮駅から車で約20分、比較的郊外に位置している。

プロバスケットチーム宇都宮ブレックスの誕生は、市民の熱意と市長のリーダーシップによるところが大で、詳細な経済効果は把握されていないが当日の試合は満席で、相当な経済効果が見込まれるのではと感じた。

ただ、飲食が不便ではあったが、施設の音響効果も相まって、市民・観客が一体になって壮大であった。

みるスポーツの真骨頂を見て、本市でのプロスポーツ誘致や施設の在り方は、今後、建設予定の多目的ドーム型イベントホールやアリーナ施設の参考とする。

③ LRT事業について(宇都宮市・人口約51万人)

12月21日10時00分～12時00分

宇都宮市では「子どもから高齢者まで誰もが安心して便利に暮すことができ、夢や希望がかなうまちスーパースマートシティー(SSC)を目指すまち」の姿として掲げている。

このまちづくりの土台となるのが、「ネットワーク型コンパクトシテ(NCC)」である。

中心市街地に加え、それぞれの地域拠点、産業、観光拠点にまちの機能を拠点化し、それらをLRTやバスなどの利便性の高い公共交通ネットワークなどで連携した、持続可能な都市の姿としている。

LRT総延長１４．６ｋｍ（宇都宮市域１２．１ｋｍ、芳賀町域２．５ｋｍ)、総事業費６８４億円（宇都宮市域６０３億円、芳賀町域８１億円)、２０１８年5月に着工すい、２０２３年8月に開業した。

LRT事業のスキームは、「公設型上下分離方式」という新しい方式を採用し、市・町が道路や公園と同様に「車両・軌道等」を整備・保有し、事業運営は地元の自動車・鉄道関連企業や銀行が中心となり宇都宮ライトレール(株)を立ち上げ、出資総額１０億円のうち宇都宮市が４．８億円、芳賀町１．２億円を拠出している。交通ICカードは、全国相互利用カードである「Suica」の機能を持ちながら、地域独自のサービスも提供できる新たな交通系ＩＣカードを導入している。

まだ開業して間もないが、月ごとの需要予測よりも上回っている。

また、LRTによる経済効果として、総額約９００億円を見込んでいる。

国土交通省が低床式車両の購入や走行路面などの整備を一体的に支援するLRT総合整備事業を制定し、２００５年（平成１７年度）から１０年間で１０都市程度を整備していきたい意向を示し、それを受け私は平成１８年９月定例議会において、浜松市におけるＬＲＴ導入の可能性について質問しました。

当時の回答では、「費用対効果の検討に加え、事業のバランスシートの作成など企業的会計手法も取り入れ、企業化実現可能性の評価も踏まえた上で検討していきたい」との答弁でした。

その後、数名の議員から質問をしましたが、４年前の市長は「ＬＲＴは、膨大な整備費用に対して採算がとれず、イニシャルコスト486億円、ランニングコスト８億円に対して運賃収入が４億円であるため、採算性確保は厳しく、また、中・長期的なストック効果の把握はしていない」と答弁されたが、今回の宇都宮市のLRT整備費における返済は、国の支援が２分の１あるので年間最大１３億円となり、想像以上に少なく、浜松市においてもう一度、詳細な試算を含め再考が必要である。

④ スポットバズーカ導入について（文京区立礫川小学校）

１２月２１日１４時３０分～１６時００分

東京都の文京区は戦後まもない昭和２２年に誕生し、現在、人口約２３万人、市職員数は約２，０００人である。

将来都市像は、歴史と文化と緑に育まれた、みんなが主役のまち「文（ふみ）の京（みやこ）」。

今回の視察先、礫川小学校は全児童約４００人と中規模校である。

学校や保護者から体育館での熱中症対策の要望があがり、その対策として冷暖房化を検討し、ランニングコスト等の検討を行った結果、「スポットエアコン」の導入に至った。

平成２８年度に区内２８小中学校に設置したが、効果が小さかった学校には増設したり、都市ガスを利用したGHPエアコンを追加した。

このスポットエアコンは電力を電源としているため、体育館に動力を引っ張ったり、必要に応じてトランスの入れ替えをしている。

多少の音は出ていたが、振動は気にならなかった。

最大のデメリットは、風量があるので卓球やバドミントンなどは影響がある。

設置費と維持管理費を含めたリース代は、スポットエアコンが５年契約で６００万円、GHPエアコンは１０年契約で約２，０００万円である。

総体的にメリットとして、大風量なので熱中症対策としては一定の効果はあるが、デメリットとして今回は高い位置に設置したため清掃が困難であったり、電気を電源としているので規模によってはトランスの交換などであった。

今後、本市においても体育館の冷暖房設備設置が具体的に進められていくので、今回の視察を参考に機種の選定を進めていきます。

⑤ アリーナの運営とこれまでの変遷について（横浜アリーナ）

１２月２２日９時１５分～１０時３０分

新幹線開通により新横浜駅が誕生し、この駅前地区は横浜市の第二都心として都市計計画され、総合的な機能を備えた開発整備が進められた。

１９８９年に市政１００周年、開港１３０周年を迎え、横浜博覧会など記念事業が実施され、横浜アリーナはこの記念事業の一環として、また「新横浜」の中核施設として建設された。

土地は横浜市が無償提供し、建設・運営は横浜市にゆかりのある西武グループとキリングループが中心となって資本金約５０億円で㈱横浜アリーナを創設、約１６０億円で横浜アリーナを建設し１９８９年４月にオープンした。

当初、３年間は赤字を予想したがオープン当初から黒字が続いている。

利用目的としては、コンサートが約８割、集会が約１割、物販が年１～２回、残りがスポーツ関係とかなり少なく、建設当時はアリーナはスポーツを主としていたものが、まったく違った使われ方がされていて、全国的にもこのような使われ方が多くなっている。

市が施工するアリーナは、一般的には市民がスポーツをする施設が当たり前であるが、近年は「見るスポーツ」としてのイベントが主体の施設が多くなっている。

今後、本市においても多目的ドーム型イベントホールの建設や浜松アリーナの大規模改修などが予定されているが、「見るスポーツ」や「イベント開催」など地域の一体感の醸成や感動を通じ、地域の活性化や経済効果も含めた施設の活用が求められている。

⑥ バイオマスの取組について（富士山朝霧 Biomass、富士宮市）

１２月２２日１３時００分～１４時３０分

今回視察した合同会社富士山朝霧 Biomass は令和３年４月に設立され、農林水産省畜産バイオマス地産地消対策事業貯留槽工事や静岡県ふじのくにエネルギー地産地消対策事業発電機設置工事を進めながら、令和４年１０月にスズキ㈱が出資に参加した。その後、Fit 売電事業が開始された。

環境省モデル事業実証プラントを活用して、牛糞から再生可能エネルギーであるバイオマスを発生させ、電力は地域電力会社を経由して地元地区に配電している。

発生したエネルギーの８０％以上を有効活用することで化石燃料の使用を抑えて CO2 削減に貢献している。

牛糞を主としているが、豚や鶏などのふん尿も基本的に可能ではあるが、含水比の高い乳牛が最適であり、鶏糞は羽が混入するため不向きである。

農林水産省、経済産業省、静岡県などの補助制度が手厚いが、「地域の災害時に非常用電源を提供する」といった地域自治体との防災協定を結べば地域自治体との関与も可能である。

本市でも乳牛を飼育している酪農家もいるので、今回の企業との連携など含めバイオマスの取組を進めていく。

(7)

2024/3/31

会派視察報告書

鈴木 真人

期日　２０２３年１２月１８日から２０日
視察先　品川区、宇都宮市、文京区、横浜市、富士市

２０２３年１２月１８日

訪問先　東京都品川区　エコルとごし 目的　環境学習と憩いの場について ・Nearly ZEB の認証について ・地域との連携、活動の実績について

＜内容＞
・エコルとごし　都内で初となる「Nearly ZEB」認定を取得
公園事務所があったころに施設立地　環境基本計画は、H303 月の策定
環境教育　日常に実践する人を育てる　→体験、情報発信、交流に重きを置き
つなぐ　つづける　つくりだす　～エコなミライへ～　をタイトルにしている
ターゲット　2050 年　環境感をしっかりもったこどもを育てる
こども　家庭を変える力をもっている　→　だからこども
環境＋交流も　ラウンジを設けている
木感を感じて、生き物、環境が大事だなと思ってもらうことが大切
地区会館　持っていない自治会もあり　地域活動の場
地域を重視し　専属で　部屋を確保
ボランティア　作戦ベース　基地　あえて部屋を確保
３階　映像展示　脱炭素を学ぶ　生き物　タッチ　都心にいると生き物に触れる機会が少ない
もうひとつ　脱炭素　都市と自然が大事　適切な分別を啓蒙→ごみが減るように
常設展示
時間を単位にして　１秒　この時間で環境破壊が進んで売る　この時間で何が出来ると問う
１日　気にして行動すると未来が変わってくることを訴える

＜所感＞
・今回視察をした品川区環境学習交流施設「エコルとごし」は、その目的を環境教育・コミュニケーションの充実や、環境保全について日常的に実践する人を育てるとなっており、施設機能として、体験学習機能・情報発信機能・交流連携機能を持っている。私は、注目すべき点としてコミュニケーションの充実、交流連携機能を注目したいと感じた。というのも、環境学習施設で、体験学習や情報発信は当たり前になるが、加えてコミュニケーションの充実や交流連携機能を目的や機能に加えたことはこういった環境学習施設の新たな役割になりうると思う。特に、施設内にコミュニティラウンジ・キッズスペース、地域交流室、ボランティア室がそれぞれ設置されており、様々な地域内の活動やつながりが希薄になってきている中で、地域のなかでみんなが集まれる場所を積極的に設けることが浜松市においても必要であると思う。中でも、コミュニティラウンジは、誰でも必要な時に集まれる、若者にとっては居場所や友達と楽しく過ごす場となっており、浜松市の公共施設に最も欠けている点であると感じた。
また地域に開かれた施設となるために地元自治会が使える部屋を設置しており、この点は、行政の施設としての重要な点であると感じた。ただし、地元自治会だけでなく、地元のいろいろな団体や地域のために活動・活躍する若者などが集まれる場を設けることも今後常に考えてい

く必要があると考えている。
・環境教育を掲げているエコルとごしの施設ターゲットは、第一ターゲットが未来をつくる子どもたちとしており、大人にとって小さいころから教えられたことや慣れ親しんだ生活様式を変えるというのは難しく、そのためエコルとごしでは、こども（小学生）に焦点をあて、子どもたちが大人になる 10 年、20 年先には環境教育を受け、生活様式も環境に考慮した大人になってほしいとの目標をもって、対象として先ずは子どもたちをメインにしていることが素晴らしいと感じた。
・ZEB については、子どもたちにもわかるような展示の工夫がされていて、これも小さいころから環境性能を当たり前のようにすることで、大人になった時には、ゼロエネルギーが当たり前のようになると思われ、浜松市においても身近な公共施設などでエネルギーの見える化が必要と感じた。
・事業費は、国、都から補助　建物　22 億円　（補助金　国　環境省　1.6 億円）
運営費　指定管理方式　1.6 億円
来場者　3 万人想定に対して入館者　2 万人／月　24 万人／年
想定の 8 倍　全国から視察が来ている状況
小 3　バス補助金　区内　4，5 年生　区外の学校からも
土日　周辺の区外の方も来る　1 階　ラウンジ　キッチンカーも来て賑わっている。
しかし、認知度　低い　40%程度　ZEB　理解してもらうことが大事
パッケージでできることが ZEB　これが啓発できればと思っている

２０２３年１２月１８日

訪問先　宇都宮市　日環アリーナ栃木 目的　・スポーツによるまちの活性化について 地域を巻き込んだプロスポーツの運営について 産業視点でのスポーツについて 市のスポーツ部門との関わり方について ・B リーグ　宇都宮ブレックス vs 千葉ジェッツ試合観戦

内容
・宇都宮ブレックス [redacted] からの説明
宇都宮市　プロスポーツに減免　支援している
サッカー　J2　栃木 SC　／　自転車のチーム　宇都宮ブリッツェンオフィシャル
市もスポーツを通じたまちづくりを掲げ　国際スポーツ　3on3　FIBA　毎年　市長が毎年３人制の大会を買ってきて４-５年やってきている
３年　契約を取ってきている　開幕戦は宇都宮で　東部　鳥居の前　大通りの前　特設コート
選手がくる　140 名くらい　3 人制　オリンピック　日本でもプロリーグ
3 人制もチームやっている　オリンピック予選もとってきた
自転車も　10 月に大会　大通り貸し切って　観客も大勢くる
2 つ目はプロスポーツ支援　市に専門部署　産業部　都市魅力創造課
スポーツ振興課ではない　プロスポーツ　教育委員会ではなく
政策で　ブランディングで　ブレックスが立ち上がって　その後　対応部署が　市のブランディングに代わった　窓口が変わった　広報系　市長　思い入れ
30 試合　ホーム　24 試合　市の宇都宮アリーナ　県　6 試合　県　5500 人　市　4500 人
今年は全て満員

協賛企業　300社　栃木銀行　メインスポンサー　　胸に
行政　市長　自らが宣伝　駅に選手の写真　行政は関係ない
駅に　フラッグ　行政の持ちもの　優先で　LRT　ブランディング　協働　win-winの関係
ファン　6:4で女性　女性の率が多い　40代　次は、30,50代
ファンを巻き込んで　ムーブメント　苦労されていること
→本当に顧客になる　まだみたいな人も多いが、県外、市外の方もファンもいるが
ビジネスなので、いかにチケット、グッズ
アウエー席はない
体育の施設　照明　音響　観客席の配置　国体用なので　4面を意識して　席の向きが　コートを向いていない　エンタメでは　沖縄の施設が一番
意思入れ　2019年　完成　設計の段階で　意見をいれた
Bリーグ　5000人のアリーナ　ライセンス制度　1回目の基準には満たしているが、2回目の基準には満たしていない　プレミアを目指す　アリーナの新設を宇都宮市と話し合いをしている

＜所感＞

・今回、宇都宮ブレックスの藤本光正社長にお話を伺った中で、宇都宮市としてスポーツによるまちづくりに力を入れて、プロスポーツへの減免、サッカーJ2、自転車の国際大会の誘致、FIVAの3on3大会の誘致など「国際」のキーワードを掲げた活動に加え、市の組織として専門部署の「産業部　都市魅力創造課」を創設し、市が宇都宮ブレックスを応援・支援をしているとのこと。プロスポーツの支援は、市長も力を入れているとのことで、市民に加えて、行政の長である市長も含めて、市全体で応援する体制が出来ており、素晴らしいと感じた。宇都宮駅にても宇都宮ブレックス関連のポスター等が貼ってあり、市民との一体感を感じた。

・プロのバスケットの試合は、アメリカのＮＢＡが有名であり、試合自体もショー的な要素が満載という感じで、日本ではそこまでの盛り上がりは難しいと思っていたが、今回視察をした宇都宮ブレックスｖｓ千葉ジェッツの試合では、コート頭上に電光掲示板があり、各ゴール裏にも電光掲示板があり、ハーフタイムなどではチアガールが出てくるなど盛り上がりの演出があり、大変良かった。また、アナウンスでも応援の盛り上げを行っていて、場内が一体となってホームチームの応援＝地元の賑わい創出につながるものと確信した。

・人生の楽しみ方のひとつに“推し”を持つことの大切さを主張する報道があった。芸能人でも、スポーツチームやスポーツ選手など自分の夢を叶えてくれる、自分が一体感を持てる人やチームを応援することで、生活に張り合いを持てて、この意味でも、浜松市をホームとするプロスポーツチームがあり、“推し”のチームや選手があれば、その方にとって生活の張り合いとなり、楽しい日々を送ることになることを考えると浜松市のプロスポーツの誘致または作り出すことが重要であると痛感した。

・浜松市の浜松アリーナの収容人数は7600人と大きく、これまでにもB.LEAGUE、F.LEAGUE、新日本プロレスG1 CLIMAX29、大相撲浜松出世場所（隔年開催）、BACKSTREET BOYS JAPAN TOUR2013、2018女子バレーボール世界選手権、FIVBバレーボールワールドカップ2019女子大会が開催された実績がある。しかしながら、今回の視察にて、例えばＢリーグ開催のライセンス制度では、5000人の収容人数に加え、様々な項目での基準があり、今回訪問した日環アリーナ栃木でも2回目の基準を満たしていないとのことであった。
現在の浜松アリーナでの市民スポーツでは、いかに多くの方が同時にスポーツを楽しむ視点で、バスケットが4面出来るといった点が重要視されるが、一方で、Ｂリーグや他のプロスポーツなど「見るスポーツ」をさらに進めていこうとした際には、天井に電光掲示板が設置できること、スポンサー対応やイベント対応が出来る場所などの設置を求められることが多く、大幅な改修も

しくは新規のアリーナも考える必要があると思われる。
・プロスポーツの誘致にあたっては、行政が協力をする部分があったとしても、その維持に市が資金の持ち出しをしてまでもチームを支えるのではなく、チームが独自で資金調達しビジネスとして黒字を維持できるために市が出来る支援を行っていくことが大切であると感じた。

２０２３年１２月１９日

訪問先　宇都宮市役所 目的　ＬＲＴ事業について ・ＬＲＴを軸とした地域交通政策について ・街中活性化施策について

内容
・宇都宮 LRT
オープンスクエア　目指す町　ネットワーク型　NCC　コンパクト×ネットワーク化
すごしやすいまちづくり
NCC　今は　19 の駅　宇都宮駅の東側　時速 40km/h　料金　150 円から 400 円
宇都宮　新幹線に合わせている　ピーク時　6 分間隔　今は 8 分　12 分間隔
H30 から　2023 年 8 月 26 日開業　車両　30m までと法律　17 両編成　公設型　上下分離方式
人数　1.3 倍
らいと　雷都　雨は恵み　雷様とよんでいる　ロールカーテン　宮染め
トランジットセンター　バス、車、自転車　に乗りやすく　5 カ所
駐車場　無料　商業施設は有料　費用対効果　P53　安全対策　17 万世帯に全戸配布
4 件　接触事故　警察としまちで対策会議
トランジットセンター　鬼怒川を渡るのに　渋滞　大型バスを出していた
ホンダ　キャノン　会社が補助を出して LRT を利用
駐車場が空かない　狭いところ　片側 1 車線　4 号線を渡る時に　上にのぼる　場所
軌道運送　宇都宮ライトレール㈱
運転手はこの会社が研修に派遣して　全国の路面電車の OB
100 人くらいの従業員　半数が運転手
2007 年に　地域公共交通の活性化および再生に関する法律
下は市の部署　宇都宮市　芳賀町　50 人
LRT 整備費　資料 P19　当初 480 億　　公共交通は福祉　市長の考え方

＜所感＞
・今回、宇都宮市で営業を開始した LRT の視察し、LRT を軸にしたまちづくりを考えていくことは宇都宮市長の考え方である「公共交通は福祉」の考え方の通りであると感じた。浜松市においても人口減少、少子高齢会、さらには新型コロナウイルス感染症による乗車人数の減少などの要因から公共交通の利用者が減少しており、路線によっては、その維持が難しくなっている実態にある。一方で、高齢化の進展による運転免許証の返納が増加し、生活の足に困る方が年々増加しているものと思われ、買い物、通院、他で移動の手段の選択肢が少なくなってしまい、タクシー利用が増えると年金暮らしには経済的に厳しいとの声もあり、宇都宮市長の言う「公共交通は福祉」そのものであることを痛感した。浜松市にとって、移動の足を確保することは、少子化対策と並んで大きな課題であると考える。
・宇都宮市の目指すまちの姿として「スーパースマートシティ（ＳＳＣ）」を「ネットワーク型

コンパクトシティ（ＮＣＣ）」を土台にしていく構想が示されており、そのために公共交通ネットワーク構築に向けて、東西基幹公共交通として輸送力等に優れたＬＲＴの整備、バス路線の充実、地域内交通の整備、交通結節機能の強化を図っている。特に、今回視察したＬＲＴは、ルート選定の段階からまつづくりや地域公共交通を検討しており、導入の効果は、宇都宮市の人口が減少するなかでもＬＲＴ沿線の人口の増加があり、さらにＬＲＴ沿線における高層建築物の建築確認申請件数が増加するなど土地利用の高度化が図られているとのこと。合わせてＬＲＴ沿線の地価が上昇に転ずるなどの効果があり、民間調査の首都圏住みたい街ランクで前回 93 位から４位と大幅上昇したとのこと。ＬＲＴ導入に伴い、生活の足の確保、まちの活性化、沿線沿いの人口増加によるコンパクトシティ化など、ＬＲＴ効果は絶大であると感じた。

・ヤマハ発動機株式会社勤務時に、茂木町のモビリティリゾートもてぎに出張の際、朝夕の渋滞が酷く、鬼怒川の橋を渡るのに非常に時間が掛かることから、渋滞緩和の点でも LRT 開通は宇都宮市にとって市の発展に寄与することと思われる。浜松市においての朝夕の通勤車両による渋滞が酷く、ＬＲＴのように定時に多くの乗客を乗せられて、各乗り換え施設から地域内交通や乗り換え施設から徒歩での移動といったことが出来れば、市内の渋滞も減り、市民生活のＱＯＬは向上することは間違いないことと思われる。

・LRT 整備費は、事業費が 684 億円、その内訳として軌道関係 611 億円、車両関係 73 億円。国の補助は約 1/2 の 326 億円、市町負担は 358 億円。市町負担今後に向けて、次期計画として駅西側への導入がまちづくりの効果検証のもとに 2030 年代前半の改行を目指し検討されている。なお、市町負担は、地方債を活用し、その一部は国からの交付税措置（地方債発行額の約 2 割）がされているとのことであり、浜松市でのＬＲＴ事業を考えるとなれば大変参考になる情報であった。

２０２３年１２月１９日

訪問先　東京都文京区　礫川小学校 目的　・体育館へのスポットバズーカ導入を現地視察 　　・導入の経緯、現在の使用状況など確認

内容

・文京区の礫川小学校には、スポットバズーカが導入されており、その経緯や効果を視察で確認

・導入にあたっては、スポットバズーカのデモ機にて、各校の校長を招き体験会を行い、その評価からスポットバズーカの導入に至ったとのことで、浜松市としてもデモ機を用意した体験会を行うことを提言する必要がある。

・スポットバズーカは冷房では効果が確認できたが、暖房は効きにくいとの評価。

→冷房は、冷たい空気は重く、下（床）に漂うため人の回りは冷えることになる。一方で、暖房した空気は軽く、上に登っていってしまうため床にいる人には温かい空気に触れることが無く、暖房効果が感じられないことになる。そのため、冷房・暖房ともに効果を感じられるようにするためには、屋根や壁に断熱材を設置し、冬場はサーキュレーターのようなもので空気を攪拌する必要がある（体育館の ZEB 化、もしくはそれに近いことが必要になる）

・スポットバズーカで懸念されていた大風量を送るためのファンの風の影響については、風を嫌うバトミントンや卓球のようなスポーツでは影響が出たとのこと。

・ファンの音については、静かな式典のような場合には、気になったとのこと。

・設置にあたり、予算の平準化、スピード感を持った整備が可能というメリットから５年間のリース方式で行ったとのこと。

＜所感＞

・本市の小中学校は、普通教室の空調設置は完了したが、近年の猛暑を通り越した酷暑が続く環境下では、いまだ特別教室や緊急避難場所・避難所で利用される体育館には空調設備が整備されていないため、少しでも早く特別教室や体育館への空調整備が急がれていると認識している。
・今回訪問した品川区では、都会という条件もあってか熱中症を防ぐために急いで出来ることから始めるとの意識を強くもって、スポットエアコン（商品名スポットバズーカ）を導入したと聞き先ずは現地を見て、話を伺うために訪問させていただいた。事前にチェックしたネットでの情報では、スポットバズーカは騒音がうるさい、風が強いなど体育館での使用にむいていないといった情報があったが、現地での評価を聞くと、卓球など風に影響されやすいスポーツの時には困るとのことであったが、開始前に強風にして冷やし、スポーツ中は風量を弱にするなどの工夫で対応できるのであれば、熱中症で命の危険にさらされることとの比較においては、先ずは空調の導入を早期に進めることを最優先すべきと考える。
・浜松市では、小中学校合わせると１２９校あり、普通教室への空調設備導入にしても複数年の事業となり、現在次のステップとして特別教室への空調設備導入を計画しているが、これも２年４カ月を要する事業となっている。これから特別教室への空調設備導入を控える中で、体育館もとは予算上も厳しいことはあるものの、こどもたちが安心して運動出来る場の確保を考えると体育館への空調設備導入は、将来に向けた投資とも考えられ、少しでも早く前進が図られるように今後も提言を行っていく。

２０２３年１２月２０日

訪問先　横浜市　横浜アリーナ 目的　アリーナ運営とこれまでの変遷について ・開業34年を迎え、改修を含む運営について ・高い稼働率（９０%）を維持する取組みについて

内容

・横浜アリーナ

1989年オープン　34年目　当初　何もなくて畑　アリーナ通り　から見て何もなかった
新横浜も発展　マンションも増えて　住民も増えて横浜市の発展　目的を果たしつつある
34年　更新　2度　大規模改修
資本金50億円　西部鉄道　代表者は西武鉄道から
稼働観客席　イベントによって　ステージの位置や観客席を移動
音楽　Aステージが多い　／式典　Bステージ
17000人　中央ステージ　　相撲、ボクシング、小さいもので済めば
でも　最近は　r通路確保pで　17000人Gはない
何もない　以前は室内陸上　直線　100mとれる専用のトラックをもっていた
日産スタジアムが出来て陸上は　なくなった
Bリーグ　ファイナル　最近では多目的
1989年　みなとみらい　開港100周年　市民オペラもやっていた
はたちのつどい　横浜市が横浜アリーナで実施している
年間稼働　207日　　4カ月改修休んで　85%　稼働
2020年　配信で行うライブ　営業が声掛けして　使ってもらっていた
稼働　2020年　55.6%　イベント予約あったが解約があって
コロナ禍でも　まあまあの稼働
年間　過去　2017年　稼働　92.3%　337日　オリンピック前で他の施設の改修があり利用大

営業実績　営業　開業当初から黒字　サーズ、地下鉄サリン　→イベントが無く
改修の内容　当初からの大きな変更　時代の流れ　音響　映像系　変化している　その対応
可変式　ラムダ　稼働　床が上がる　センターは　真ん中が下げる
三菱重工製　エレベーター制　鉄道の　ロールバック　壁から出てくるタイプ
表面　木材　養生シート　トラックの幌と同じ素材で
大会　ユニットを繋いて　持ち込み　4面のモニター　上げ下げ　常設
コンサート　8割　集会　10%　物販　1，2件　スポーツは少ない
音響、映像　持ち込みをしてくる　音量も指向性も違い
持っている音響は　使われない　音をもらって　ロビーに流す
行政視点では、土地は　横浜市　建てたのは　プリンスホテル
無償で借り受けて　横浜アリーナに市のお金は入っていない
160億　建設費　→横浜市に無償譲渡
35年間　運営ができる　利益　メンテナンスに使う　よくメンテしている
設備更新ができる　超寿命化につながっている
市　維持管理費が掛からない　優秀施設
PFIで　運営してもらう　新横浜のまちをつくっていこう　西武　土地をもっていて
点検日　年間３０日
１年前から予約　ライバルは　埼玉アリーナ　みなとみらい　Kアリーナ
バスケ関係で　アリーナ　有明アリーナ
交通の便の良さ　説明のしやすさ　目標　年間　３００日稼働
これまでの大規模改修
２０１６年　トイレ　和式→洋式　照明　LED化　正面のタイル
コンサート予約　成人式の次の日から　6月３０日まで
２０２２年　釣り天井改修　耐震　東日本のあとで基準が変わった
補強で良いと言われたが　その後全面的に変わったため合わせて更新工事も実施
釣り荷重　年々派手になっているので　使う人のために稼働を止めないで
毎年　実施　→維持管理できている　超寿命化
受変電　→　稼働が見えていたので　他の施設ができる情報もあり
２０２２年　オリンピックが終わったあとで
他が休んでいないと　他の施設
５０億円弱　両方とも　積み立てていたもので賄っている
土地は横浜市　全部自分でやるとなると　難しい
黒字になる仕組みを市が準備してあげられるとどうか
民設民営　自由度があって良い
男性トイレを　ぎりぎり少なくして　男女切り分けて
男性用が　女性用にできるように　工夫してある
市民利用　港北区　区民まつり　市に無償で貸与　横浜アリーナに入ったこと
はたちの集い　減額で貸し出し　多目的　多目的に使えない
Kアリーナ　音楽専用　横浜アリーナ　スポーツのイベントも誘致していく必要がある
新横浜駅からの動線　3月に東横がつながった

＜所感＞
・利用形態はコンサートなどの音楽関連が多いとのことであったが、施設として利用者が望むニーズを捉え、計画的に改修や修繕を行っていることから公共というよりも民間的発想で稼ぐこ

とを徹底的に追及している施設であると感じた。浜松市においては、公共施設はスポーツを楽しむ、講演会や演奏を聴くといったこういった市民向けに安価で会場を利用・提供する施設といった考え方に基づいた設計や作りとなっているため、「稼ぐ」ために特化した施設とは真反対の側にあると考えられる。

・横浜アリーナが建設された経緯は、新幹線の新駅となる新横浜駅の開発の目玉の一つに横浜アリーナを持ってきた西武グループの経営戦略があったことを考えると、行政の発想ではなく、「儲ける・稼ぐ」ことを念頭においたシナリオの基に設置され、時代の要請に応じたアップデートがされてきたことにも頷ける。特に、新幹線の新横浜駅から歩いて 5-10 分の距離にあり、新幹線を使えば名古屋・大阪までお客のいる商圏ともなるため、当時の発想のすごさを感じてしまう。

・浜松市における「見る」スポーツ、さらにはコンサートなどで稼げる施設という視点で考えたときに、音楽関連では、アクトシティ大ホールが候補になると思うが、アーティストが求める機能に合致しているのかが不明。また、スポーツの観点では、四つ池の野球場・陸上競技場はともに施設面で見るスポーツのレベルには全く届いていないと考えられる。そのためにも、篠原地区に県が検討している野球場について、野球以外にも使える多目的な施設が必要であると考える。

・さらには、場所があっても、その場所を有効に利活用するコンテンツとして、浜松をフランチャイズにするチームが望ましく、その面でも行政さらには市民レベルでの盛り上がりや誘致が必要になると考えている。

・また、野球以外の多目的での使用を考えた時に、今回の横浜アリーナでは、コンサートなど女性の来場比率が多いイベントでは、男性トイレを減らして女性トイレを増やすことが出来る工夫がされており、来場されるお客のニーズに合わせた対応の大切さを実感することが出来た。

２０２３年１２月２０日

訪問先　富士市　富士山朝霧バイオマス 目的　バイオマスの取組みについて ・環境省モデル事業のバイオマスプラント施設について ・ＣＯ２削減による地域循環の仕組みづくりについて

内容

・富士山朝霧バイオマス

43%　朝霧で牛乳　関東に出荷　メーカーが買い取り　ミキシングして使っている
どのメーカーも同じもの　各農家が　生乳の分析をかけている
指標　体細母数　きわめて少ない　出荷時の性質は良い
館内　5000 頭　乳牛　大量の水を飲む　→乳を出すため　糞　水っぽい　96%　含水量
なりそめ　国策で　長野県　集団で　食料　増産　やってくれ
農業できなかった　土壌が悪い　火山灰　水はけ良すぎる
137 戸　2 世、3 世　時代が変わって　42 戸　残ってるだけ
特定の農家のみがマンモス化　小さい　40-50 頭　一方で、1000 頭　の方もいる
成功した農家ではなく、零細の困った農家の糞の青始末を請け負っている
発酵助剤　500 円/トン　ガスの発生を補助するため
15-2.8　＝　250 頭くらいの糞を入れている　年で　800,000　C02 削減
N液肥　45 日間　嫌気性発酵したもの　S液肥
特殊肥料登録　オーガニック　若い農業者に使ってもらいたい

お茶　化成肥料ばかり　使っていて　世代が変わると離農してしまう
茶業組合と組んで　窒素を多くいれれば高級茶
収益性　FIT制度があり　売電で　収入源　39円/kw
海外では、ガスのままで取引が可能　北海道 電線が細く、売電できずガスのままの取引がある
行政の関与　国　補助制度　すばらしい　多方面の補助制度　ありがたい
発電機　補助の対象にはならない
静岡県　再生エネルギー課　静岡独自　7500　2500補助
有機肥料を販売　有機を利用する畑の数　みどりの食料　25%まで　55年に　50%まで
運営農家を巻き込む形が重要　ここは　プラントが先行してできてしまっている
安定的な原料の供給が大切
液肥の使い道　このたてつけが重要
食品廃棄物　まぜることはあり　→　廃棄物になってしまう　発酵助剤と言えるまでにしてもらえれば　出口　安価な手ごろな窒素が必要とされるはず
液肥　1ha　年間　70トン　4階にわけて　1回10-15トン　S液肥　繊維がはいっていない

＜所感＞

・カーボンニュートラルやエネルギーの地産地消を考えたときに、今回視察をした富士山朝霧バイオマスの取組みは、地域資源となる乳牛糞尿を集め、このバイオマスプラントでメタンガスを発生させて、そのメタンガスを使っての発電、作られた電力を地域で使用している地域循環の仕組みとなっており、素晴らしい取組みであると感じた。さらには、メタンガス発酵後の消火液を液肥料登録し、その液肥を牧草地の管理に利用し、さらには、茶畑・水田・果樹園・ゴルフ場といった地域で使用しており、価格高騰している化成肥料に代えて使用することで、農家経営の安定化にも寄与しており、この点でも素晴らしい地域を巻き込んだ酪農の仕組みであると感じた。
・ただし、お話を聞く中で、安定した糞尿の量が必要になること、発酵後の液肥を使ってくれる農家や他がいないと回っていかないとのことであった。北海道では、酪農が盛んであることから、バイオマスプラントが数多く設置・運営されているが、今回訪問した富士山朝霧バイオマスプラントでは、規模が小さい（40-50 頭）の零細の困った農家の糞の青始末を請け負っており、安定した糞尿という点で苦労しているのではと感じた。
・浜松市において同様のバイオマスプラントを考えた場合には、そもそも酪農の農家が少なく、安定した糞尿を集めことに難があると思わらざるを得ない。しかしながら、家畜の糞尿に限定するのではなく、間伐材を利活用した地産地消のエネルギーなど浜松市として何が出来るのかを考えていく必要があると感じた。

出張報告書　　2024/01/12

岩田

日　程　2023/12/20-12/22

場　所	①品川区：エコルとごし	街中の環境啓発施設について
目　的	②宇都宮市：宇都宮 BREX	スポーツによるまちづくりについて
	③宇都宮市：宇都宮 LRT	LRT 事業の状況について
	④文京区：礫川小学校	体育館の空調設置について
	⑤横浜市：横浜アリーナ	アリーナの長寿命化について
	⑥富士宮市：富士朝霧バイオマス	牛ふんバイオマスの状況について

① 品川区：エコルとごし　街中の環境啓発施設について

【内容】



・環境啓発施設というと、浜松も含め多くの場合、清掃工場の横に付随していることが多いと感じているが、今回品川区では戸越公園内に「ニアリーＺＥＢ」の建物として「エコルとごし」を設置したとの事で、本市での今後の環境啓発施設の在り方を含め、視察を実施した。

・品川区も海沿いには清掃工場があるものの「啓発」という観点で、わざわざ人を辺鄙なところに呼ぶよりも、人に使ってもらう場所として公園が適当との判断があったとの事。

・確かに館内には平日の午前中でも幼児を連れたお母さんや高齢者、また学生など多様な利用者が多かった。どちらかというと子供への訴求を重視している印象もあったが環境に関するスコープ（2030 年時や 2050 年時）は何十年もかけて行うものであることから、子供への訴求を重要視しているとのこと。

・また館内の「地域交流室」は町内会の会合などに使っているとのこと。品川区では集会場を持たない自治会も複数あるため。

・建物は太陽光発電に加えて地中熱や、深い庇・壁面緑化など様々な技術が使われており、また徹底した断熱と通気などの工夫がよくわかる洒落た作りで「エコの押しつけ」感はまるでない。

・ちなみにゴミは持ち帰りが原則のため、ごみ減量や資源の無駄遣い回避に関するものは疑似体験をすることになっている。しかしなかなか楽しいものだった。

【所感】

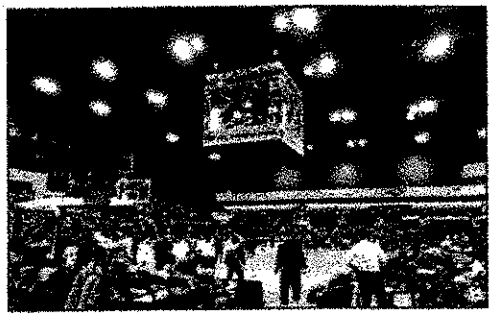
・品川区は令和元年から公共施設を ZEB 化する取り組みを行っているがエネルギー削減率 75%の「エコルとごし」級のニアリーZEB までは難しい様子。計画のほとんどが削減率 50%の ZEB Ready となっている。

・考えてみれば一口に環境啓発と言っても、浜松市の様にごみの啓発もあれば、省エネもある。目的に応じて作る方が理解は進むと感じた。

・建物に関する啓発施設としては浜松市も大平台に「住まいのオープンラボ」を持っているが、閉鎖的な利用に限られている。やはり施設は人に利用してもらって初めて価値が生まれてくると改めて感じた。今後の市有施設建設や利用範囲などについて参考にしていきたい。

② 宇都宮市：宇都宮 BREX@日環アリーナ　スポーツによるまちづくりについて

【内容】



・見るスポーツスタジアムに関する勉強会などでお世話になった静岡ブルーレヴズ[redacted]が、初めてプロスポーツ経営に携わったBリーグチーム宇都宮 BREX を[redacted]のご紹介で訪ね、プロスポーツでのまちづくりの成功例に関する内容を伺った。なお対応頂いた[redacted]は[redacted]時代の片腕。

・市内プロチームはBリーグの BREX 以外に、J2 栃木 SC、自転車の宇都宮ブリッツエンがある。しかし街中の飾りなどを見ても BREX 押しが伝わる。

・第6次宇都宮市総合計画改定基本計画に「スポーツで魅了し、賑わいあふれ誇りあるまちの確立」として国際的スポーツイベントの磨き上げや本市独自のスポーツツーリズムの展開や、アリーナ等のプロスポーツチームの活動拠点整備に対する支援などが謳われている。なお、浜松の場合は、第2期浜松市スポーツ推進計画に見るスポーツの記載はあるが、大会誘致など一過性のものが目立つ。

・3X3 バスケの国際試合誘致に関しては、FIBA への長自らのトップセールスが功を奏し、10年以上継続してきている。この結果、パリオリンピックの予選会も誘致できた。

・宇都宮市ではプロスポーツ支援は経済部都市魅力推進課が担い、教育委員会傘下の市民スポーツ振興部門と明確に部署が異なる。プロスポーツを興行と捉えて考えれば、その方が目的に合致している。

・ホームゲームは30試合あり、うち旧市民体育館の BREX アリーナ（収容4500）で24戦、県立の日環アリーナ（収容5500）で6戦が組まれているが、それぞれがもともと市民の「するスポーツ」を目的に作られた施設のため「見るスポーツ」観点では、難が多い。例えばアリーナの四隅の席の配置では、中央のコートを見るために2時間くらいずっと体を捻っている必要があり、観客の満足度が上がらないことなど。

・日環アリーナにはコート直上に四面の大型カラーモニターが設置されているが、これは BREX が設置して県に無償譲渡しているとの事。またアリーナ座席ひな壇や物販ブース一式などは全て BREX の持ち込みであり、自治体負担はあまり発生していない。

・市の負担としては商業施設とのタイアップでのコンコースへのバナー掲出や、LRT の BREX ラッピング車両の制作費があるが、市長主導でのスポーツ優先の行政でのまちの活性化に寄与している。なおアリーナに関しては、見るスポーツに最適化された BREX の独自アリーナを建設する計画があり、土地は市に場所を探してもらっているとの事。

【所感】

・宇都宮駅に降り立ってすぐに、商業施設やペディストリアンデッキに BREX のイエローが目立った印象がある、偶然とのことだが宇都宮 LRT もカミナリから取ったイエローがイメージカラーということで、町中がイエローに統一されている感があった。

・しっかり収益が上がるチームということで、自前のアリーナ建設なども行政の支援は最低限として計画するなど、企業としての自立感を非常に感じた。プロスポーツチームを支援するのならば、行政として管轄する部署は産業部である必要がある。スポーツ担当部長の立ち位置に関して今後意見を述べていく。

・視察終了後、千葉ジェッツとの試合を観戦した所、見事勝利だった。強いチームを作るためにはやはり収益の上がるチームにしなくてはいけない。

③ 宇都宮市：芳賀・宇都宮 LRT　LRT 事業の状況について

【内容】



・昨年開通した芳賀・宇都宮 LRT を視察し、浜松市でも課題に直面している、地方都市の公共交通についての状況確認を行った。

・宇都宮市は都市整備の方針として「ネットワーク型コンパクトシティ（NCC）」の形成を打ち出しており、その中で主幹交通のひとつとしての LRT 整備を行い、現在は「作る」から「使う」フェーズになっている。

・整備前の主幹交通としては市の中心を南北に JR が走っていたが、東西は自家用車が主であり、鬼怒川の橋を中心に渋滞が絶えない状況だったとのこと。

・今回開通した区間は宇都宮駅以東で、鬼怒川を越え本田技研の研究所のある芳賀・高根沢工業団地までの 14.6 キロ。間にトランジットセンターを 5 か所設け、バスや自家用車からの乗り換えを容易にしている。なお、トランジットセンターの駐車場は基本無料。利用者が多く、駐車場はどんどん拡張している。

・LRT の開業に伴い、トランジットセンターを通るバス路線が新設され、既設路線も増便しており、また地域によってはデマンドタクシーも接続している。

・運賃は 150～400 円で営業時間は新幹線の時間に合わせて午前 4 時～0 時。6 分～12 分間隔で運行している。1 編成 30 メートルで 160 人定員だが、利用者は当初見込の 1.3 倍。

・Suica なども利用できるが、宇都宮市が発行する IC カード乗車券（トトラカード）には市独自の補助金や割引制度を入れられるようになっており、どこから乗っても市内最大 500 円での移動が可能になっている。なお市長は「公共交通は福祉」という考えを持っており、路線維持に関する対バス事業者補助は手厚い。

・整備にあたっては「軌道敷＋設備」を市が負担し、運行はバス事業者を含めた民間に委託している。なお設置に対しては国が 1/2、県市で 1/2 を負担しているとのこと。

・使用している電気は全て再生可能エネルギーとしており、市としての脱炭素訴求にも利用している。

・駅西側の地域からも整備要請の声が大きく、JR 上に跨線橋を設けて接続し、2030 年代の初頭には整備したいと考えている。

【所感】

・利用が見込みの 1.3 倍とのことで、非常に好調である旨が伝わった。

・交通法規も変更することになるため 17 万世帯に交通ルール周知のチラシを配布するなど、地道な配慮も多くされていると感じた。

・軌道敷のある道路中一番狭い所はオーバーパス部で、片側 1 車線の道路になっているが、ここがボトルネックでの渋滞は発生していないとのこと。一番のボトルネックは鬼怒川の橋であるが、LRT はこの部分を専用の軌道と橋で回避しており、LRT が走ったことで渋滞が発生するようなことはなっていない。事前の渋滞の発生シミュレーションが重要。

・いずれにせよ「LRT が走れば全てオッケー」というわけでは無く、まずはしっかりと「ネットワーク型コンパクトシティ」のような都市計画を立て、その中で LRT を位置づける必要がある。浜松市に置き換えた場合、決してコンパクトとは言えない状況下での設置はあり得ないと感じた。